

益城町保育ニーズ調査 報告書

平成 26 年 3 月
益 城 町

第1部 調査設計と調査結果の要点	1
I 調査設計.....	3
II 調査結果の要点.....	5
1. 就学前児童.....	5
2. 小学生.....	11
第2部 調査結果	13
I 就学前児童.....	15
1. 回答者特性.....	15
2. 子どもの育ちをめぐる環境.....	16
3. 保護者の就労状況.....	18
4. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況.....	23
5. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況.....	26
6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望.....	30
7. お子さんの病気の際の対応.....	31
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用..	35
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	40
10. 子育て環境や支援の満足度.....	44
II 小学生.....	45
1. 回答者特性.....	45
2. 子どもの育ちをめぐる環境.....	46
3. 保護者の就労状況.....	48
4. お子さんの放課後の過ごし方.....	53
5. 子育て環境や支援の満足度.....	58
第3部 資料編	59
I 就学前児童保護者対象調査票.....	61
II 小学生保護者対象調査票.....	70



第 1 部
調査設計と調査結果の要点

第1部 調査設計と調査結果の要点

I 調査設計

1. 調査目的

益城町子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、保育や子育てサービスを必要としている潜在的なニーズを把握し、調査・分析をとおして、計画策定の基礎資料とする。

2. 調査項目

(1) 益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査(就学前保護者対象)

- ・住まいの小学校区
- ・子どもと家族の状況
- ・子どもの育ちをめぐる環境
- ・子どもの保護者の就労状況
- ・子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況
- ・子どもの地域の子育て支援事業の利用状況
- ・子どもの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望
- ・子どもの病気の際の対応(平日の教育・保育事業の利用者のみ)
- ・子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況
- ・5歳以上の子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方
- ・子育て環境や支援の満足度

(2) 益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査(小学生保護者対象)

- ・住まいの小学校区
- ・子どもと家族の状況
- ・子どもの育ちをめぐる環境
- ・子どもの保護者の就労状況
- ・子どもの放課後の過ごし方
- ・子育て環境や支援の満足度

3. 調査方法

郵送による配布、回収。

4. 調査期間

平成25年12月27日～2月14日

5. 配布・有効回収状況

(1) 益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査(就学前保護者対象)

配布:1,000件 有効回収:619件 有効回収率61.9%

(2) 益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査(小学生保護者対象)

配布:1,140件 有効回収:743件 有効回収率65.2%

6. 集計表の留意点

- 文章や表、グラフ中の回答割合(相対度数)は百分比のポイント以下2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならないことがある。
- 2つ以上の回答を求めた(複数回答)質問の場合、その回答割合の合計は原則として100%を超える。
- 数表に記載された「n」は、回答割合算出上の基数(回答数)である。
- 前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問の回答割合は、層化された回答者を基数として算出した。
- 文中では選択肢(変数)を「 」で示した。選択肢の文章が長い場合は、一部省略したところがある。また、2つ以上の選択肢を合計して表す場合には『 』で示した。

II 調査結果の要点

1. 就学前児童

(1) 子どもの育ちをめぐる環境

「配偶者がいる」が 92.7%で、「配偶者はいない」は 7.1%。主に子育てを行っているのは「父母ともに」が 56.4%で「主に母親」が 41.4%である。子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人を見ると、「父母ともに」の 58.6%が最も多く、以下、回答割合の高い方から「保育園」(40.7%)、「祖父母」(32.0%)、「母親」(30.7%)、「幼稚園」(19.4%)の順となっている。気軽に相談できる人の有無をみると、「いる/ある」が 94.7%、「いない/ない」が 3.7%。相談先は 90.1%の人が「祖父母等の親族」をあげている。

住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、「満足度 3(どちらともいえない)」が 36.8%で最も多く、これに「満足度 4(満足)」が 32.6%、「満足度 2(やや不満)」が 11.5%で続いている。

① 配偶者の有無【問 5】

「配偶者がいる」が 92.7%で、「配偶者はいない」は 7.1%。

② 主に子育てを行っている人【問 6】

「父母ともに」が 56.4%で、これに「主に母親」の 41.4%が続く。

③ 子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人【問 7】 ※複数回答

「父母ともに」の 58.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「保育園」(40.7%)、「祖父母」(32.0%)、「母親」(30.7%)、「幼稚園」(19.4%)の順となっている。

④ 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問 8】

「いる/ある」が 94.7%、「いない/ない」が 3.7%となっている。

⑤ 子育て(教育を含む)に関して、気軽の相談できる先【問 8-1】 ※複数回答

※問 8 で「1.いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「祖父母等の親族」の 90.1%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「友人や知人」(75.4%)、「保育士」(23.5%)、「子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO」(12.3%)、「幼稚園教諭」(12.1%)の順となっている。

⑥ 住まいの地域における子育て環境や支援への満足度【問 29】

「満足度 3(どちらともいえない)」が 36.8%で最も多く、これに「満足度 4(満足)」が 32.6%、「満足度 2(やや不満)」が 11.5%で続いている。

(2)保護者の就労状況

母親の就労形態の現状をみると、「フルタイム」39.5%、「パート・アルバイト等」25.0%、「未就労」33.6%となっている。「パート・アルバイト等」の人のうちの10.5%は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、未就労の母親の30.6%が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」としており、保育に対する潜在的な需要があることがうかがえる。

①保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問10】

■母親

就労状況による構成比をみると、「フルタイム」39.5%、「パート・アルバイト等」25.0%、「未就労」33.6%。「フルタイム」の242人のうちの26.0%は「産休・育休・介護休暇中」となっている。

■父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の91.3%を占めている。

②フルタイムへの転換希望【問10-2】

※問10で「3. または4. 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

■母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けること希望」が51.6%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の25.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の10.5%が続いている。

■父親のフルタイムへの転換希望

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が2件ずつ、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が1件となっている。

③就労していない人の就労希望【問10-3】

※問10で「5. または6. 」(就労していない)と回答した人に限定した設問。

■未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が40.3%で最も多く、これに「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の30.6%、「子育てや家事などに専念したい」の24.3%が続いている。「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、「3歳」と「4歳」が20.7%で最も多く、これに「7歳」の15.9%、「6歳」の13.4%が続いている。

(3)お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

定期的な教育・保育事業を「利用している」が73.5%で、「利用していない」は26.0%。週当たりの利用日数の希望は「5日」が最も多い。今後、利用したい平日の定期的な教育・保育事業としては、「保育所(認可保育所)」の63.8%が最も多く、以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(44.9%)、「幼稚園の預かり保育」(27.3%)、「つどいの広場」(22.9%)の順となっている。

①「定期的な教育・保育事業」の利用の有無【問11】

「利用している」が73.5%、「利用していない」が26.0%となっている。

②年間を通じて「定期的に」利用している事業【問11-1】※複数回答

※問11で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

「保育所(認可保育所)」の48.8%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(31.2%)、「その他の認可外の保育施設」(9.0%)、「幼稚園の預かり保育」(5.7%)、「事業所内保育施設」、「自治体の認証・認定保育施設」(2.6%)の順となっている。

③平日に定期的に利用している教育・保育の事業【問11-2】

※問11で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

■週当たりの利用日数

<現状>

「週5日」が80.3%で最も多く、これに「週6日」の15.4%が続いている。

<希望>

「週5日」が67.2%で最も多く、これに「週6日」の29.2%が続いている。

■週当たりの利用時間

<現状>

「8時間」が21.6%で最も多く、これに「6時間」の18.9%が続いている。

<希望>

「8時間」が25.8%で最も多く、これに「9時間」の19.7%が続いている。

④平日の教育・保育事業の事業として、「日常的に」利用したいと考える事業【問13】※複数回答

「保育所(認可保育所)」が63.8%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(44.9%)、「幼稚園の預かり保育」(27.3%)、「つどいの広場」(22.9%)、「認定こども園」(17.6%)の順となっている。

(4) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況

地域子育て支援拠点事業を利用している人は回答者全体の 12.4%だが、「利用していないが、今後利用したい」が 38.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の 10.7%となっており、今後の需要の増加が見込まれる。

①利用している地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり相談する場)【問 14】

「利用していない」が 82.2%で、「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり相談する場)」は 12.4%となっている。

②地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向【問 15】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 45.9%と最も多く、これに「利用していないが、今後利用したい」の 38.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の 10.7%が続いている。

■「利用していないが、今後利用したい」人の利用意向

<週当たりの利用日数>

「週 1 回」の 70.3%が最も多く、これに「週 2 回」の 17.6%、「週 3 回」の 8.1%が続いている。

<月当たりの利用回数>

「月 1 回」の 48.2%が最も多く、これに「月 2 回」の 33.3%、「月 3 回」と「月 4 回」の 7.2%が続いている。

(5) お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

土曜日に「ほぼ毎週利用したい」が 18.7%、日曜・祝日の「月に 1~2 回は利用したい」が 21.5%、幼稚園の長期休暇中に「週に数日利用したい」が 35.2%など、土曜・休日等の「定期的な」教育・保育事業に対して、需要があることが示唆されている。

①「定期的」な教育・保育事業の利用希望【問 17】

■土曜日の利用希望

「利用する必要はない」が 48.0%で最も多く、これに「月に 1~2 回は利用したい」の 30.7%、「ほぼ毎週利用したい」の 18.7%が続いている。

■日曜・祝日の利用希望

「利用する必要はない」が 72.9%で最も多く、これに「月に 1~2 回は利用したい」の 21.5%、「ほぼ毎週利用したい」の 2.1%が続いている。

②幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

【問 18】※複数回答

※幼稚園を利用していると回答した人に限定した設問。

「利用する必要はない」の 36.6%が最も多く、これに「休みの期間中、週に数日利用したい」が 35.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の 27.5%が続いている。

(6) お子さんの病気の際の対応

71.9%の人がお子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験がある。その際の対処法として、71.9%が「母親が休んだ」としており、54.8%の人が「できれば病児・病後児保育を利用したい」と回答している。

① お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験【問 19】

「あった」が 71.9%で、「なかった」は 22.4%となっている。

② お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処法【問 19-1】 ※複数回答

「母親が休んだ」が 71.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「親族・知人に子どもをみてもらった」(42.5%)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」(21.1%)、「父親が休んだ」(20.2%)、「病児・病後児の保育を利用した」(8.0%)の順となっている。

③ 病児・病後児保育施設等の利用意向【問 19-2】

※問 19-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した人に限定した設問。

「できれば病児・病後児保育を利用したい」が 54.8%で、「利用したいとは思わない」は 43.9%となっている。

(7) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

私用、親の通院、不定期の就労などで、8.6%が「幼稚園の預かり保育」、4.8%が「一時預かり」を利用している。このような不定期の教育・保育事業に対し、今後、44.7%の人が「利用したい」と回答している。

① 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用している事業【問 21】 ※複数回答

「利用していない」が 74.5%で最も多く、これに「幼稚園の預かり保育」の 8.6%、「一時預かり」の 4.8%が続いている。

② 不定期の教育・保育事業の利用意向【問 22】

「利用したい」が 44.7%で、「利用する必要はない」は 51.2%となっている。

「利用したい」理由(複数回答)としては、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」の 65.3%が最も多く、これに「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」の 61.4%、「不定期の就労」の 32.5%が続いている。

③ 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)による家族以外による泊まりがけの対処経験【問 23】

「あった」が 22.5%で、「なかった」は 76.4%となっている。この一年間の対処方法(複数回答)としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が 92.8%で最も多く、これに「仕方なく子どもを同行させた」の 12.2%が続いている。

(8) 小学校就学後の放課後の過ごし方

41.1%の保護者が小学校低学年のうちに「放課後児童クラブ」で過ごさせたいとしており、高学年になった時は48.8%の保護者が「放課後児童クラブ」を過ごさせたい場所としてあげている。放課後児童クラブに対する利用意向を持った保護者の土曜・休日や長期休暇中の利用意向をみると、放課後児童クラブへの需要がある程度認められる。

※5歳以上の子どもに限定した設問。

① 小学校低学年(1～3年生)のうちの放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 25】

「自宅」が54.7%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「放課後児童クラブ(学童保育)」(41.1%)、「習い事」(38.9%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(27.4%)、「その他(公民館、公園など)」(13.7%)の順となっている。

② 小学校高学年(4～6年生)になった時に放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 26】

「自宅」が66.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(65.3%)、「放課後児童クラブ(学童保育)」(29.5%)、「祖父宅や友人・知人宅」(22.1%)、「その他(公民館・公園など)」(16.8%)の順となっている。

③ 土曜日、日曜日・祝日の放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 27】

※問 25 または 26 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した人に限定した設問。

■ 土曜日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」と「低学年の間は利用したい」が40.4%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の14.9%が続いている。

■ 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が74.5%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の10.6%、「高学年になっても利用したい」の6.4%が続いている。

■ 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問 32】

「低学年の間は利用したい」が44.7%で最も多く、「高学年になっても利用したい」の31.9%、「利用する必要はない」の12.8%が続いている。

2. 小学生

(1) 子どもの育ちをめぐる環境

「配偶者がいる」が87.8%で、「配偶者はいない」は11.7%。主に子育てを行っているのは「父母ともに」が53.8%で「主に母親」が40.9%である。子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人をみると、「父母ともに」の56.8%が最も多く、これに「主に母親」の38.6%が続いている。気軽に相談できる人の有無をみると、「いる/ある」が95.6%、「いない/ない」が4.2%。相談先は79.6%の人が「祖父母等の親族」をあげている。

住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、「満足度 3(どちらともいえない)」が35.3%で最も多く、これに「満足度 4(満足)」が34.3%、「満足度 2(やや不満)」が13.7%が続いている。

① 配偶者の有無【問 5】

「配偶者がいる」が87.8%、「配偶者はいない」が11.7%となっている。

② 主に子育てを行っている人【問 6】

「父母ともに」の53.8%が最も多く、これに「主に母親」の40.9%が続いている。

③ 子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人【問 7】 ※複数回答

「父母ともに」の56.8%が最も多く、これに「母親」の38.6%、「祖父母」の21.4%が続いている。

④ 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問 8】

「いる/ある」が95.6%、「いない/ない」が4.2%となっている。

⑤ 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先【問 8-1】 ※複数回答

※問 8 で「1.いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「祖父母等の親族」の79.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「友人や知人」(79.4%)、「小学校の教諭」(28.0%)、「近所の人」(13.4%)、「かかりつけの医師」(7.9%)の順となっている。

⑥ 住まいの地域における子育て環境や支援への満足度【問 16】

「満足度 3(どちらともいえない)」が35.3%で最も多く、これに「満足度 4(満足)」が34.3%、「満足度 2(やや不満)」が13.7%が続いている。

(2) 保護者の就労状況

母親の就労形態の現状をみると、「フルタイム」36.1%、「パート・アルバイト等」37.4%、「未就労」24.8%となっている。「パート・アルバイト等」の人のうちの7.0%は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、未就労の母親の40.6%が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」としており、保育に対する潜在的な需要があることがうかがえる。

① 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 10】

■ 母親

就労状況による構成比をみると、「フルタイム」36.1%、「パート・アルバイト等」37.4%、「未就労」24.8%。

■ 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の92.2%を占めている。

②フルタイムへの転換希望 【問 10-2】

※問 10 で「3. または4. 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

■母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けること希望」が 55.0%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 28.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の 7.0%が続いている。

■父親のフルタイムへの転換希望

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 2 件ずつと多くなっている。

③就労していない人の就労希望 【問 10-3】

※問 10 で「5. または6. 」(就労していない)と回答した人に限定した設問。

■未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 40.6%で最も多く、これに「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が 28.9%、「子育てや家事などに専念したい」の 26.7%が続いている。

「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、「7歳」が 36.5%で最も多く、以下の割合の高い方から「3歳」(17.3%)、「4歳」(11.5%)と続いている。

(3) お子さんの放課後の過ごし方

「放課後児童クラブ」については現状と希望の割合が 17%前後でほぼ同率となっている。放課後児童クラブに対する利用意向を持った保護者の土曜・休日や長期休暇中の利用意向をみると、放課後児童クラブへの需要がある程度認められる。

①放課後子どもを過ごさせたい場所等(現状) 【問 12】

「自宅」が 75.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(48.7%)、「部活動」(24.9%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(22.5%)、「放課後児童クラブ」(16.7%)の順となっている。

②放課後子どもを過ごさせたい場所等(希望) 【問 13】

「自宅」が 66.2%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(47.5%)、「部活動」(32.4%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(19.0%)、「放課後児童クラブ」(17.0%)の順となっている。

③土曜日、日曜日・祝日の放課後子どもを過ごさせたい場所等 【問 14】

※問 12 または 13 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した人に限定した設問。

■土曜日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 43.5%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」と「低学年の間は利用したい」が 24.8%となっている。

■日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 65.8%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の 12.4%、「低学年の間は利用したい」の 11.2%が続いている。

■長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望 【問 15】

「高学年になっても利用したい」の 47.2%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 45.3%が続いている。



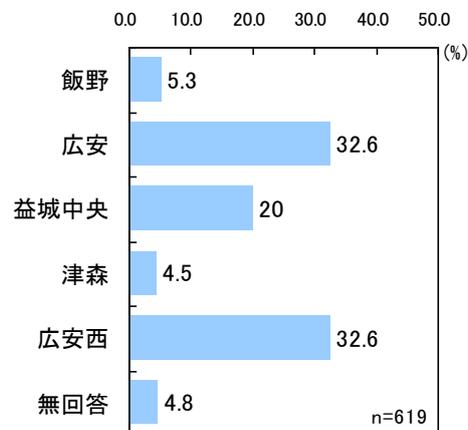
第2部
調査結果

I 就学前児童

1. 回答者特性

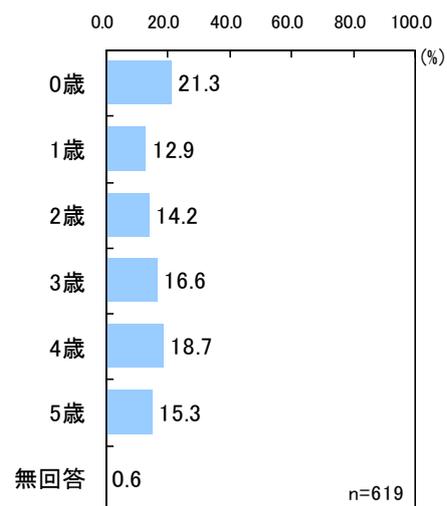
(1) 居住している小学校区【問1】

回答者の小学校区別の分布は右図の通り。



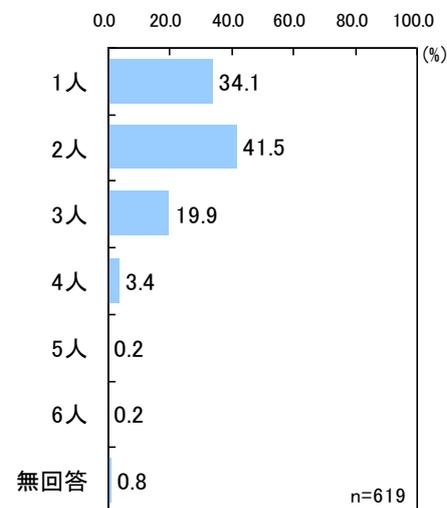
(1) 子どもの年齢【問2】

子どもの年齢別の分布は右図の通り。



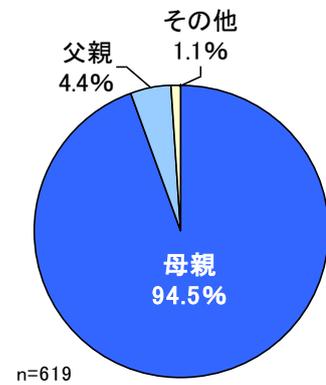
(2) 子どもの数【問3】

「2人」が41.5%で最も多く、これに「1人」の34.1%、「3人」の19.9%が続いている。



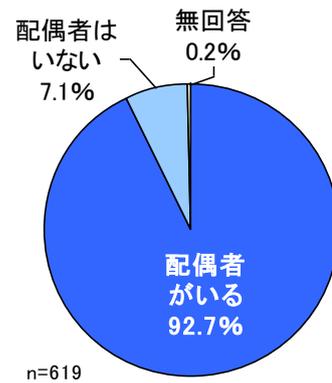
(3) 回答者【問 4】

「母親」が 94.5%、「父親」が 4.4%となっている。



(4) 配偶者の有無【問 5】

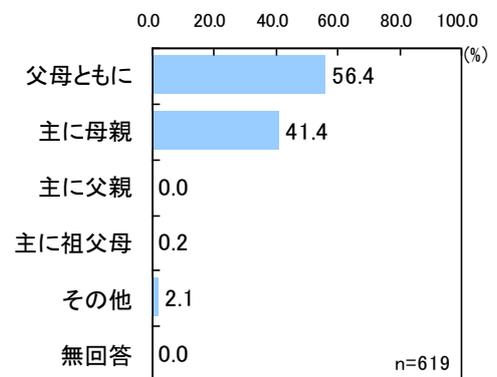
「配偶者がいる」が 92.7%、「配偶者がいない」が 7.1%となっている。



2. 子どもの育ちをめぐる環境

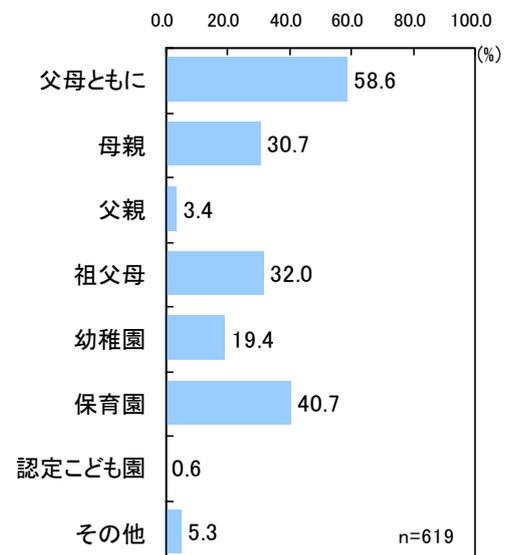
(1) 主に子育てを(教育を含む)を行っている人【問 6】

「父母ともに」の 56.4%が最も多く、これに「母親」の 41.4%が続いている。



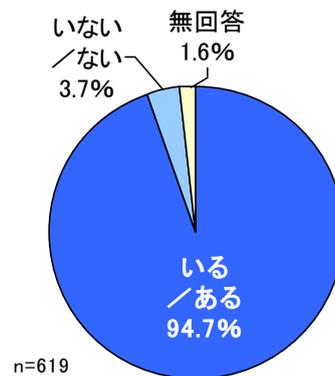
(2) 子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人【問 7】 ※複数回答

「父母ともに」の 58.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「保育園」(40.7%)、「祖父母」(32.0%)、「母親」(30.7%)、「幼稚園」(19.4%)の順となっている。



(3)子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問 8】

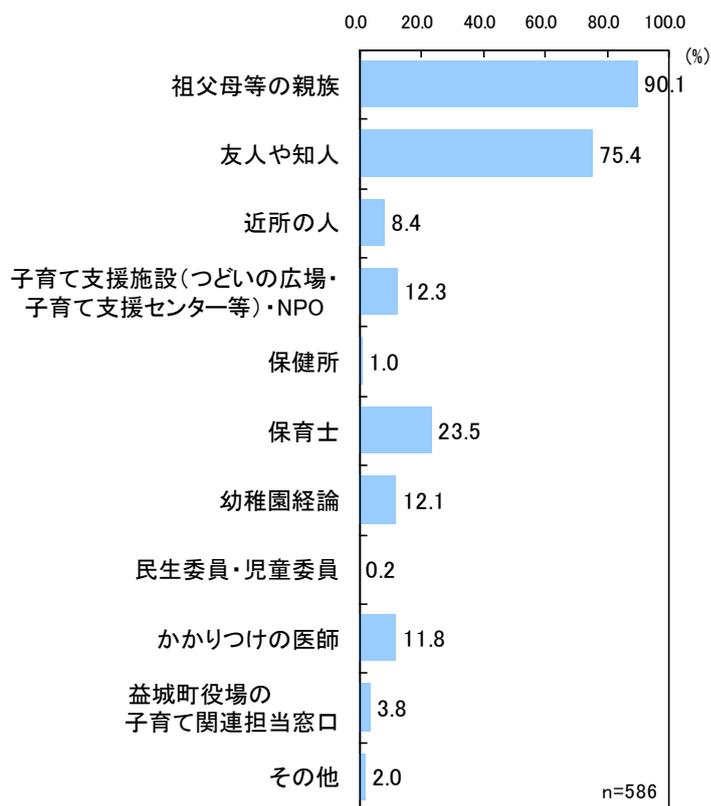
「いる/ある」が94.7%、「いない/ない」が3.7%となっている。



(4)子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先【問 8-1】 ※複数回答

※問 8 で「1.いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「祖父母等の親族」の90.1%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「友人や知人」(75.4%)、「保育士」(23.5%)、「子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO」(12.3%)、「幼稚園教諭」(12.1%)の順となっている。



3. 保護者の就労状況

(1) 保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 10】

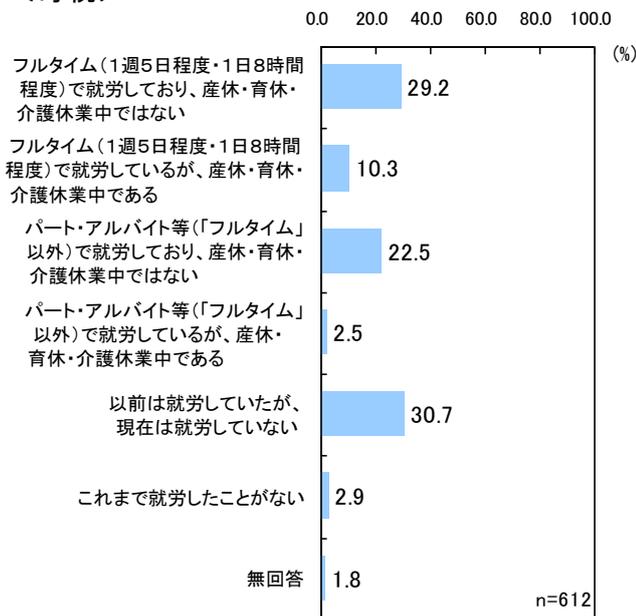
① 母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 30.7%が最も多く、これに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 29.2%、「パート・アルバイトで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 22.5%が続いている。

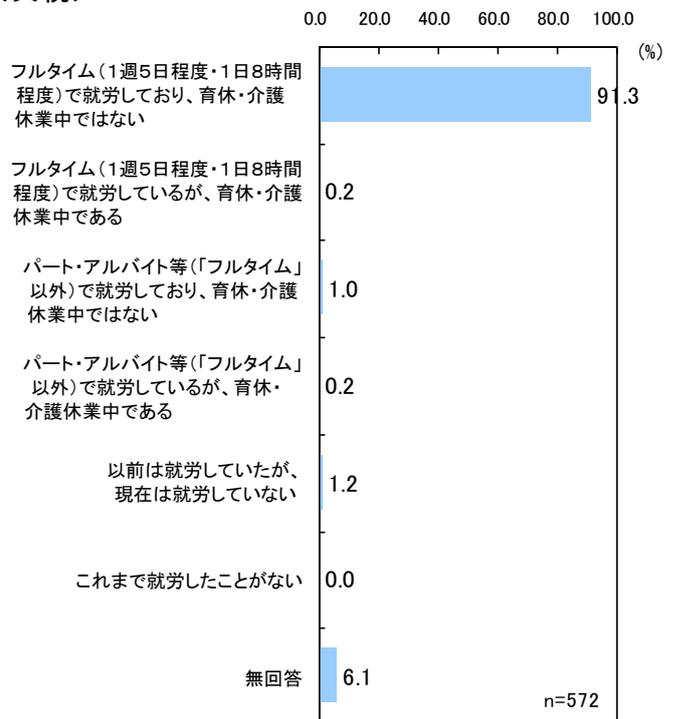
② 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 91.3%を占めている。

< 母親 >



< 父親 >



(2)就労している人の就労日数、時間、家を出る時刻、帰宅時刻【問 10-1】

※問 10 で「1.」～「4.」と回答した人に限定した設問。

①就労している母親

▼就労日数

「週 5 日」が 70.9%で最も多く、これに「週 6 日」の 14.7%、「週 4 日」の 7.1%が続いている。

母親の週当たりの就労日数【問10-1①】

	度数	%
1日	4	1.0
2日	5	1.3
3日	19	4.8
4日	28	7.1
5日	280	70.9
6日	58	14.7
7日	1	0.3
合計	395	100.0

▼就労時間

「8 時間」が 39.8%で最も多く、これに「6 時間」の 16.1%、「7 時間」の 11.5%が続いている。

母親の就労時間【問10-1①】

	度数	%
1時間	3	0.8
2時間	5	1.3
3時間	8	2.0
4時間	11	2.8
5時間	40	10.2
6時間	63	16.1
7時間	45	11.5
8時間	156	39.8
9時間	41	10.5
10時間	12	3.1
11時間	5	1.3
12時間	3	0.8
合計	392	100.0

▼家を出る時刻

「8 時」が 51.9%で最も多く、これに「7 時」の 27.4%、「9 時」の 12.9%が続いている。

母親が家を出る時刻【問10-1①】

	度数	%
5時	1	0.3
6時	6	1.6
7時	106	27.4
8時	201	51.9
9時	50	12.9
10時	8	2.1
11時	3	0.8
12時	3	0.8
15時	3	0.8
16時	2	0.5
20時	2	0.5
21時	1	0.3
22時	1	0.3
合計	387	100.0

▼帰宅時刻

「18 時」が 39.2%で最も多く、これに「17 時」の 19.3%、「19 時」の 16.8%が続いている。

母親の帰宅時間【問10-1①】

	度数	%
1時	1	0.3
3時	2	0.5
4時	1	0.3
12時	3	0.8
13時	4	1.0
14時	15	3.9
15時	16	4.1
16時	38	9.8
17時	75	19.3
18時	152	39.2
19時	65	16.8
20時	8	2.1
21時	4	1.0
22時	1	0.3
24時	3	0.8
合計	388	100.0

②就労している父親

▼就労日数

「週5日」が47.3%で最も多く、これに「週6日」の46.9%が続いている。

父親の週当たりの就労日数【問10-1②】

	度数	%
2日	2	0.4
3日	5	0.9
4日	2	0.4
5日	255	47.3
6日	253	46.9
7日	22	4.1
合計	539	100.0

▼就労時間

「8時間」が31.2%で最も多く、これに「10時間」の21.5%、「12時間」の13.4%が続いている。

父親の就労時間【問10-1②】

	度数	%
2時間	1	0.2
6時間	4	0.8
7時間	1	0.2
7.5時間	1	0.2
8時間	163	31.2
9時間	67	12.8
10時間	112	21.5
11時間	41	7.9
12時間	70	13.4
13時間	21	4.0
14時間	17	3.3
15時間	13	2.5
16時間	4	0.8
17時間	2	0.4
24時間	5	1.0
合計	522	100.0

▼家を出る時刻

「7時」が50.3%で最も多く、これに「8時」の25.6%、「6時」の12.4%が続いている。

父親が家を出る時刻【問10-1②】

	度数	%
3時	1	0.2
4時	6	1.1
5時	4	0.8
6時	66	12.4
7時	267	50.3
8時	136	25.6
9時	32	6.0
10時	5	0.9
11時	2	0.4
13時	4	0.8
14時	1	0.2
15時	2	0.4
19時	1	0.2
20時	1	0.2
21時	2	0.4
24時	1	0.2
合計	531	100.0

▼帰宅時刻

「19時」が24.7%で最も多く、これに「20時」の23.2%、「18時」の17.4%が続いている。

父親の帰宅時刻【問10-1②】

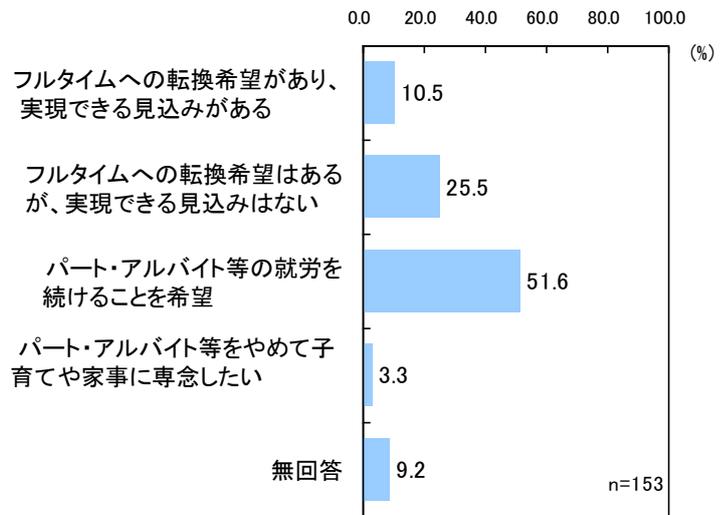
	度数	%
2時	3	0.6
4時	2	0.4
5時	2	0.4
6時	3	0.6
7時	1	0.2
9時	1	0.2
10時	8	1.5
14時	1	0.2
15時	2	0.4
16時	1	0.2
17時	15	2.8
18時	92	17.4
19時	131	24.7
20時	123	23.2
21時	81	15.3
22時	40	7.5
23時	15	2.8
24時	9	1.7
合計	530	100.0

(3)フルタイムへの転換希望【問 10-2】

※問 10 で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した人に限定した設問。

①母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けること希望」が51.6%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の25.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の10.5%が続いている。



②父親のフルタイムへの転換希望

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が2件ずつ、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が1件となっている。

父親の転換希望【問10-2】

転換希望	度数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	14.3
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	28.6
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	2	28.6
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
無回答	2	28.6
合計	7	100.0

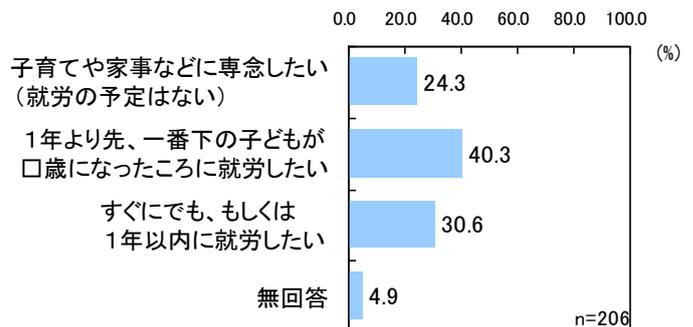
(4)就労していない人の就労希望【問 10-3】

※問 10 で「5.」または「6.」（就労していない）と回答した人に限定した設問。

①未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が40.3%で最も多く、これに「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の30.6%、「子育てや家事などに専念したい」の24.3%が続いている。



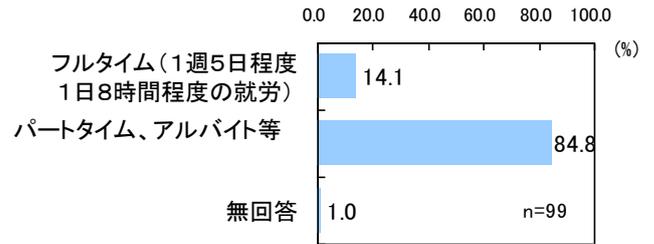
「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、「3歳」と「4歳」が20.7%で最も多く、これに「7歳」の15.9%、「6歳」の13.4%が続いている。

母親が就労したい時期の子どもの年齢【問10-3①】

年齢	度数	%
1歳	10	12.2
2歳	4	4.9
3歳	17	20.7
4歳	17	20.7
5歳	5	6.1
6歳	11	13.4
7歳	13	15.9
8歳	1	1.2
9歳	2	2.4
10歳	2	2.4
合計	82	100.0

▼希望する就労形態

「パート・アルバイト等」が 84.8%で、「フルタイム」は 14.1%となっている。



▼希望する就労日数

「週5日」が50.0%で最も多く、これに「週4日」の33.8%、「週3日」の15.0%が続いている。

母親の希望する就労日数【問10-3①】

	度数	%
2日	1	1.2
3日	12	15.0
4日	27	33.8
5日	40	50.0
合計	80	100.0

▼希望する就労時間

「5時間」が48.2%で最も多く、これに「6時間」の19.3%、「4時間」の16.9%が続いている。

母親の希望する就労時間【問10-3①】

	度数	%
3時間	4	4.8
4時間	14	16.9
5時間	40	48.2
6時間	16	19.3
7時間	2	2.4
8時間	7	8.4
合計	83	100.0

②未就労の父親の就労希望等

▼就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が4件となっている。

父親の就労希望【問10-3②】

	度数	%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	0	0.0
1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	4	57.1
無回答	3	42.9
合計	7	100.0

▼希望する就労形態

「フルタイム」が3件となっている。

父親の就労希望【問10-3②】

	度数	%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	3	75.0
パートタイム、アルバイト等	0	0.0
無回答	1	25.0
合計	4	100.0

▼希望する就労日数

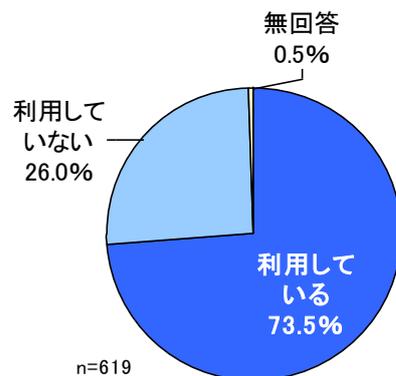
▼希望する就労時間

就労希望が全て「フルタイム」の選択のため、該当無し。

4. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

(1) 子どもの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況【問 11】

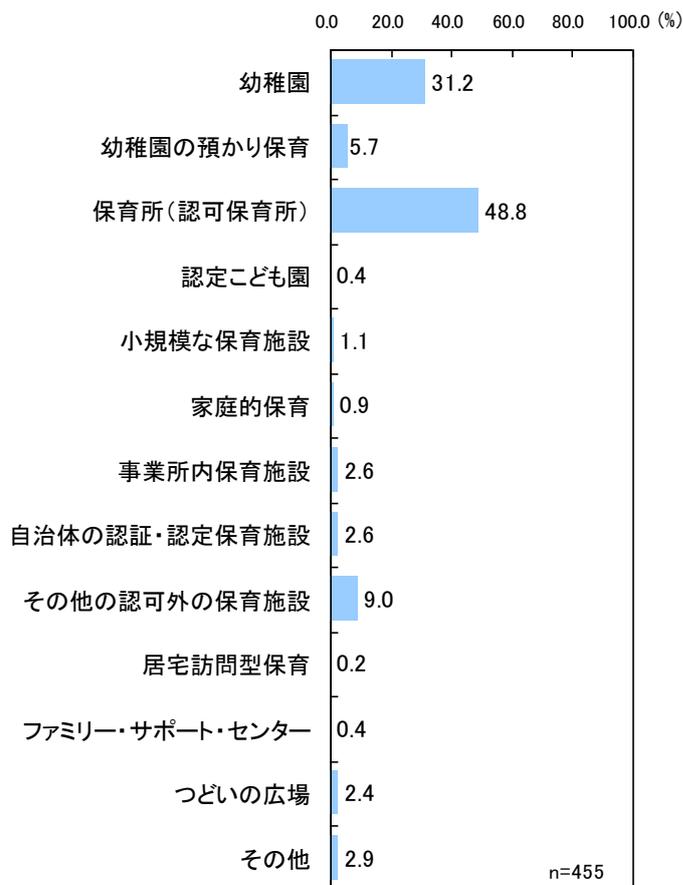
「利用している」が 73.5%、「利用していない」が 26.0%となっている。



(2) 子どもの平日の教育・保育の事業の利用状況【問 11-1】 ※複数回答

※問 11 で「1.利用している」と回答した人に限定した設問。

「保育所(認可保育所)」の 48.8%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(31.2%)、「その他の認可外の保育施設」(9.0%)、「幼稚園の預かり保育」(5.7%)、「事業所内保育施設」、「自治体の認証・認定保育施設」(2.6%)の順となっている。



(3)子どもが平日に利用している教育・保育の事業の利用日数・利用時間【問 11-2】

※問 11 で「1.利用している」と回答した人に限定した設問。

①週当たりの利用日数

<現状>

「週 5 日」が 80.3%で最も多く、これに「週 6 日」の 15.4%が続いている。

<希望>

「週 5 日」が 67.2%で最も多く、これに「週 6 日」の 29.2%が続いている。

1週あたり日(現在)

	度数	%
1日	8	1.8
2日	3	0.7
3日	2	0.5
4日	6	1.4
5日	355	80.3
6日	68	15.4
合計	442	100.0

1週あたり日(希望)

	度数	%
1日	1	0.3
2日	1	0.3
3日	4	1.2
4日	4	1.2
5日	223	67.2
6日	97	29.2
7日	2	0.6
合計	332	100.0

②1日当たりの利用時間

<現状>

「8 時間」が 21.6%で最も多く、これに「6 時間」の 18.9%が続いている。

<希望>

「8 時間」が 25.8%で最も多く、これに「9 時間」の 19.7%が続いている。

1週あたりの利用時間(現在)

	度数	%
1時間	2	0.5
2時間	5	1.1
3時間	6	1.4
4時間	1	0.2
5時間	31	7.1
6時間	82	18.9
7時間	52	12.0
8時間	94	21.6
9時間	68	15.6
10時間	63	14.5
11時間	28	6.4
12時間	2	0.5
13時間	1	0.2
合計	435	100.0

1週あたりの利用時間(希望)

	度数	%
1時間	1	0.3
2時間	4	1.2
3時間	2	0.6
4時間	1	0.3
5時間	4	1.2
6時間	32	9.8
7時間	44	13.5
8時間	84	25.8
9時間	64	19.7
10時間	47	14.5
11時間	21	6.5
12時間	17	5.2
13時間	3	0.9
14時間	1	0.3
合計	325	100.0

③利用開始時間

<現状>

「9時から」が50.2%で最も多く、これに「8時から」の35.6%が続いている。

<希望>

「9時から」が44.5%で最も多く、これに「8時から」の37.8%が続いている。

利用開始時間(現在)

	度数	%
6時から	1	0.2
7時から	38	8.7
8時から	156	35.6
9時から	220	50.2
10時から	12	2.7
11時から	2	0.5
12時から	1	0.2
13時から	2	0.5
14時から	3	0.7
15時から	2	0.5
18時から	1	0.2
合計	438	100.0

利用開始時間(希望)

	度数	%
6時から	1	0.3
7時から	44	13.4
8時から	124	37.8
9時から	146	44.5
10時から	10	3.0
13時から	1	0.3
14時から	1	0.3
15時から	1	0.3
合計	328	100.0

④利用終了時間

<現状>

「17時まで」が26.3%で最も多く、これに「18時から」の24.4%が続いている。

<希望>

「17時まで」が31.1%で最も多く、これに「18時まで」の23.8%が続いている。

利用終了時間(現在)

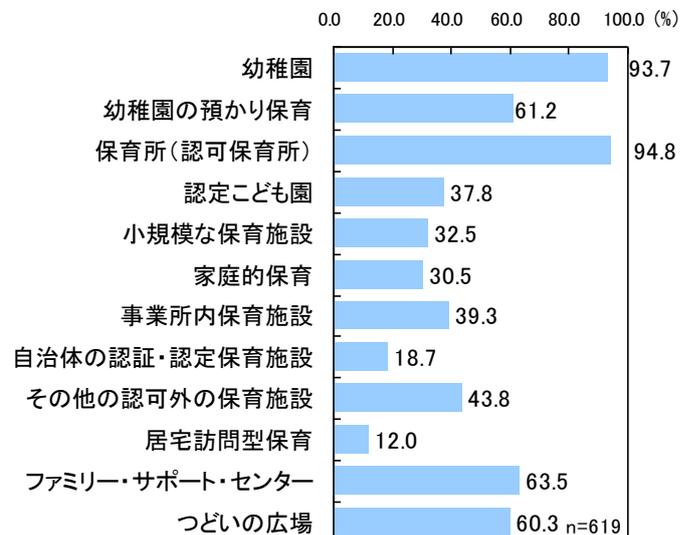
	度数	%
12時まで	5	1.1
14時まで	34	7.8
15時まで	88	20.1
16時まで	73	16.7
17時まで	115	26.3
18時まで	107	24.4
19時まで	15	3.4
20時まで	1	0.2
合計	438	100.0

利用終了時間(希望)

	度数	%
12時まで	3	0.9
13時まで	2	0.6
14時まで	3	0.9
15時まで	36	11.0
16時まで	62	18.9
17時まで	102	31.1
18時まで	78	23.8
19時まで	37	11.3
20時まで	5	1.5
合計	328	100.0

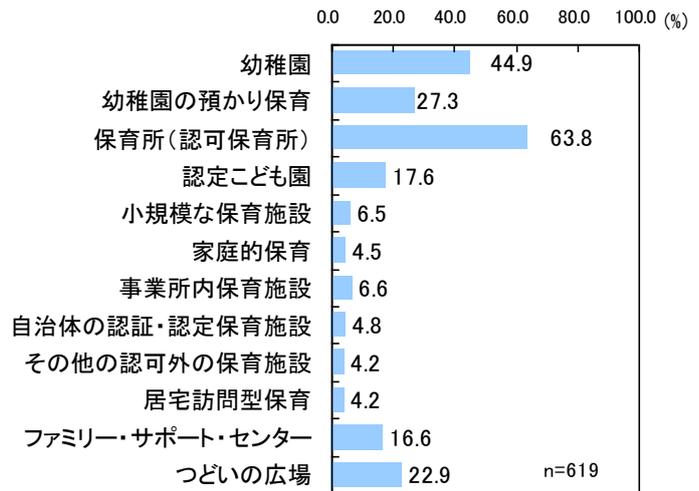
(4) 平日の教育・保育の事業の認知度【問 12】 ※複数回答

「保育所(認可保育所)」が94.8%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(93.7%)、「ファミリー・サポート・センター」(63.5%)、「幼稚園の預かり保育」(61.2%)、「つどいの広場」(60.3%)の順となっている。



(5) 平日の教育・保育の事業として、「日常的に」利用したいと考える事業【問 13】 ※複数回答

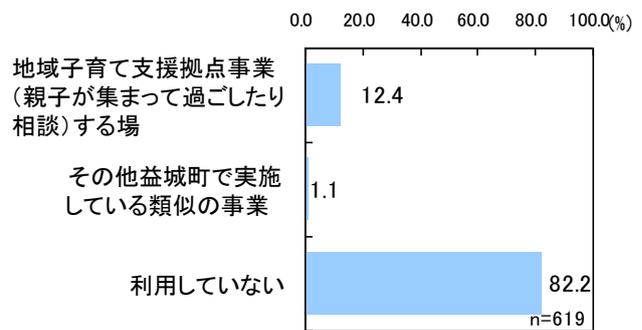
「保育所(認可保育所)」が 63.8%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「幼稚園」(44.9%)、「幼稚園の預かり保育」(27.3%)、「つどいの広場」(22.9%)、「認定こども園」(17.6%)の順となっている。



5. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況

(1) 子どもの地域子育て支援拠点事業の利用状況【問 14】

「利用していない」が 82.2%、「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり相談する場)」(12.4%)となっている。



① 地域子育て支援拠点事業

▼ 週当たりの回数

「週 1 回」が 6 件、「週 2 回」が 5 件、「週 3 回」が 2 件となっている。

▼ 月当たりの回数

「週 1 回」の 54.5%が最も多く、これに「週 2 回」の 27.3%、「週 3 回」の 10.6%が続いている。

1週あたり回数【14-1】

	度数	%
1回	6	46.2
2回	5	38.5
3回	2	15.4
合計	13	100.0

1ヶ月あたり回数【14-1】

	度数	%
1回	36	54.5
2回	18	27.3
3回	7	10.6
4回	2	3.0
5回	1	1.5
8回	2	3.0
合計	66	100.0

② その他益城町で実施している類似の事業

▼ 週当たりの回数

「週 1 回」が 1 件となっている。

▼ 月当たりの回数

「月 1 回」が 2 件、「月 2 回」が 3 件、「月 4 回」が 2 件となっている。

1週あたり回数【14-2】

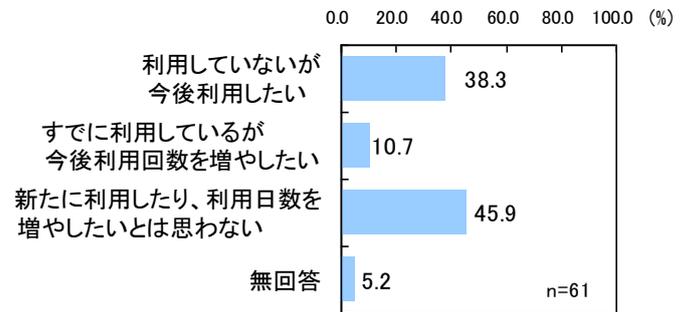
	度数	%
1回	1	100.0

1ヶ月あたり回数【14-2】

	度数	%
1回	2	28.6
2回	3	42.9
4回	2	28.6
合計	7	100.0

(2)地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望【問 15】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 45.9%と最も多く、これに「利用していないが、今後利用したい」の 38.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の 10.7%が続いている。



①利用していないが今後利用したい

▼週当たりの回数

「週 1 回」の 70.3%が最も多く、これに「週 2 回」の 17.6%、「週 3 回」の 8.1%が続いている。

▼月当たりの回数

「月 1 回」の 48.2%が最も多く、これに「月 2 回」の 33.3%、「月 3 回」と「月 4 回」の 7.2%が続いている。

1週あたり回数【15-1】

	度数	%
1回	52	70.3
2回	13	17.6
3回	6	8.1
5回	2	2.7
6回	1	1.4
合計	74	100.0

1ヶ月あたり回数【15-1】

	度数	%
1回	94	48.2
2回	65	33.3
3回	14	7.2
4回	14	7.2
5回	2	1.0
6回	1	0.5
8回	1	0.5
9回	1	0.5
10回	2	1.0
25回	1	0.5
合計	195	100.0

②すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

▼週当たりの回数

「週 1 回」が 11 件、「週 2 回」が 7 件、「週 3 回」が 5 件となっている。

▼月当たりの回数

「月 2 回」の 46.7%が最も多く、これに「月 1 回」の 24.4%、「月 4 回」の 8.9%が続いている。

1週あたり回数【15-2】

	度数	%
1回	11	44.0
2回	7	28.0
3回	5	20.0
4回	1	4.0
5回	1	4.0
合計	25	100.0

1ヶ月あたり回数【15-2】

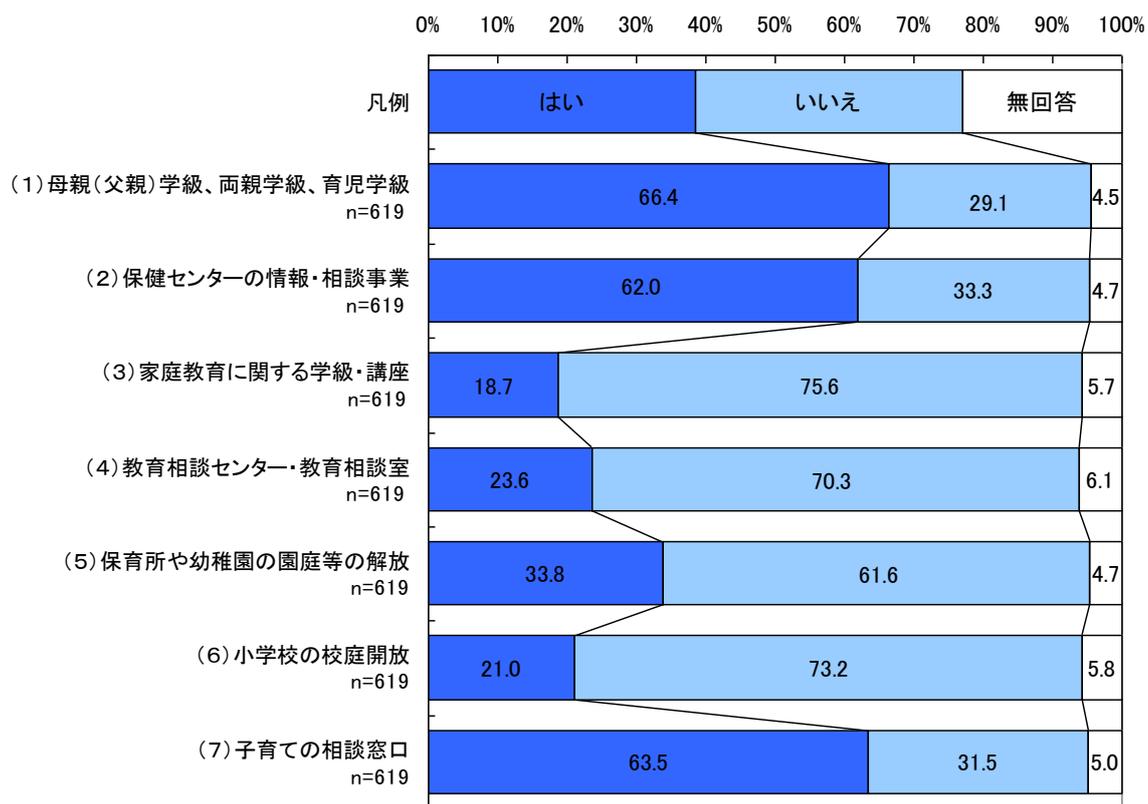
	度数	%
1回	11	24.4
2回	21	46.7
3回	3	6.7
4回	4	8.9
5回	2	4.4
10回	3	6.7
15回	1	2.2
合計	45	100.0

(3) 現在知っていたり、これまで利用したことがあったり、今後利用したい事業【問 16】

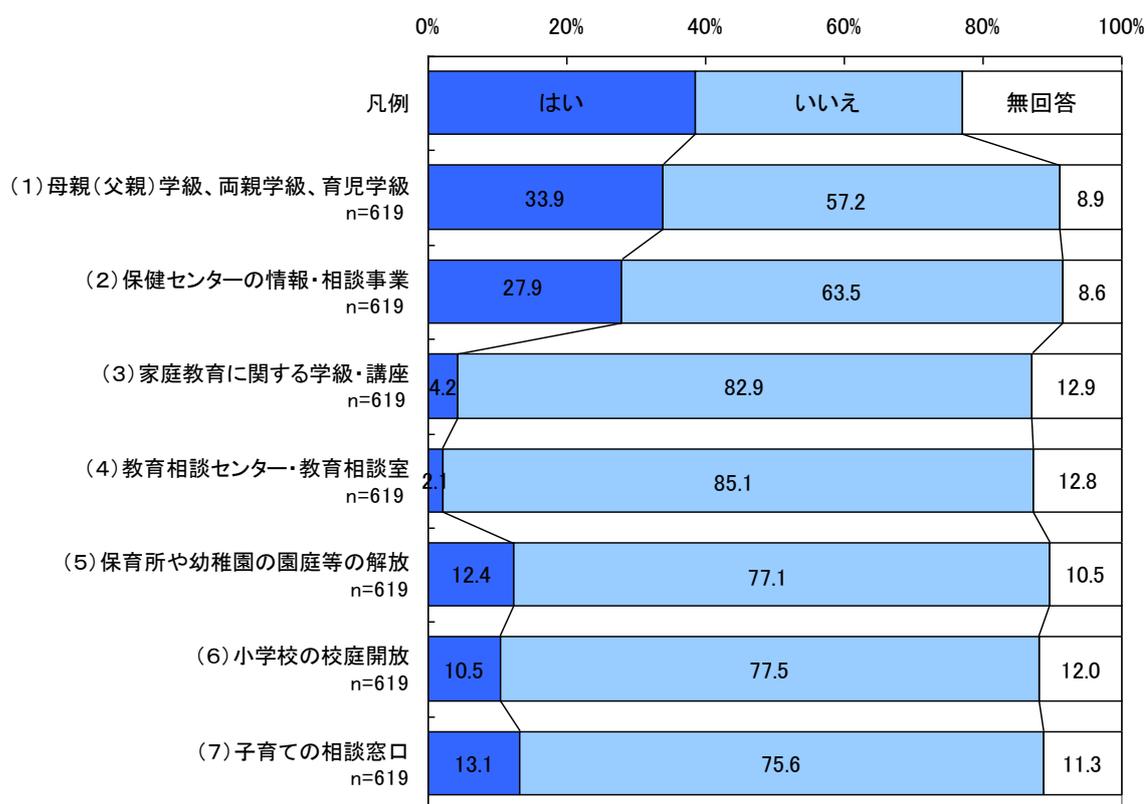
	合計	A (認知度)			B (利用状況)			C (利用意向)		
		知っている			これまでに利用 したことがある			今後利用したい		
		はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
(1) 母親(父親)学級、両親学級、育児学級	619	411	180	28	210	354	55	239	299	81
	100.0	66.4	29.1	4.5	33.9	57.2	8.9	38.6	48.3	13.1
(2) 保健センターの情報・相談事業	619	384	206	29	173	393	53	344	198	77
	100.0	62.0	33.3	4.7	27.9	63.5	8.6	55.6	32.0	12.4
(3) 家庭教育に関する学級・講座	619	116	468	35	26	513	80	291	243	85
	100.0	18.7	75.6	5.7	4.2	82.9	12.9	47.0	39.3	13.7
(4) 教育相談センター・教育相談室	619	146	435	38	13	527	79	296	237	86
	100.0	23.6	70.3	6.1	2.1	85.1	12.8	47.8	38.3	13.9
(5) 保育所や幼稚園の園庭等の解放	619	209	381	29	77	477	65	382	163	74
	100.0	33.8	61.6	4.7	12.4	77.1	10.5	61.7	26.3	12.0
(6) 小学校の校庭開放	619	130	453	36	65	480	74	410	139	70
	100.0	21.0	73.2	5.8	10.5	77.5	12.0	66.2	22.5	11.3
(7) 子育ての相談窓口	619	393	195	31	81	468	70	361	186	72
	100.0	63.5	31.5	5.0	13.1	75.6	11.3	58.3	30.0	11.6

※上段は度数、下段は%

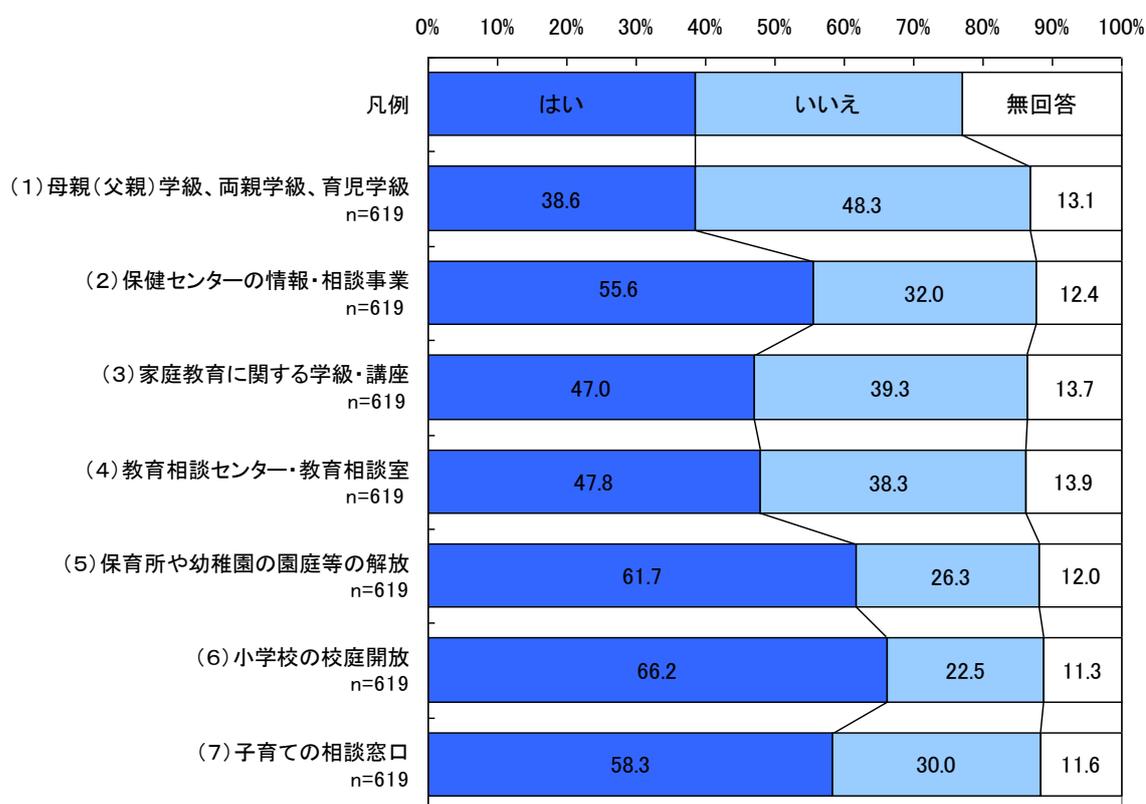
■ 認知度



■利用経験



■利用意向

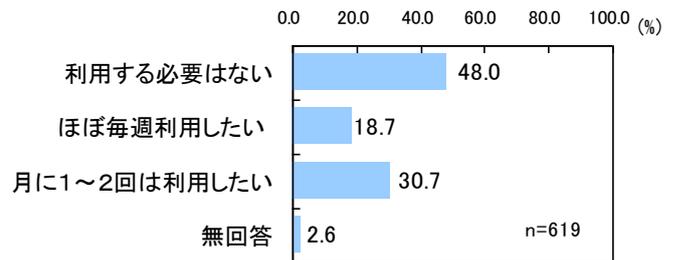


6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

(1) 定期的な教育・保育の事業の利用希望【問 17】

① 土曜日の利用希望

「利用する必要はない」が 48.0%で最も多く、これに「月に1～2回は利用したい」の 30.7%、「ほぼ毎週利用したい」の 18.7%が続いている。



▼ 土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「9時から」の 42.0%が最も多く、これに「8時から」の 39.7%が続いている。終了時刻は「17時まで」の 30.3%が最も多く、これに「18時まで」の 28.0%が続いている。

土曜日の利用開始時間(希望)

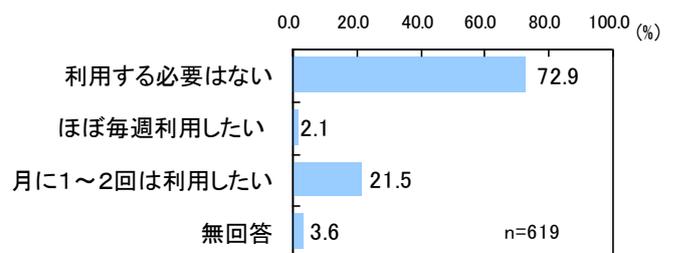
開始時刻	度数	%
7時から	39	13.0
8時から	119	39.7
9時から	126	42.0
10時から	12	4.0
12時から	1	0.3
13時から	3	1.0
合計	300	100.0

土曜日の利用終了時間(希望)

終了時刻	度数	%
11時まで	1	0.3
12時まで	13	4.3
13時まで	14	4.7
14時まで	7	2.3
15時まで	27	9.0
16時まで	43	14.3
17時まで	91	30.3
18時まで	84	28.0
19時まで	18	6.0
20時まで	1	0.3
21時まで	1	0.3
合計	300	100.0

② 日曜・祝日の利用希望

「利用する必要はない」が 72.9%で最も多く、これに「月に1～2回は利用したい」の 21.5%、「ほぼ毎週利用したい」の 2.1%が続いている。



▼ 日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」の 37.8%が最も多く、これに「9時から」の 37.1%が続いている。終了時刻は「17時まで」の 36.4%が最も多く、これに「18時まで」の 30.8%が続いている。

日曜日の利用開始時間(希望)

開始時刻	度数	%
7時から	21	14.7
8時から	54	37.8
9時から	53	37.1
10時から	13	9.1
12時から	1	0.7
13時から	1	0.7
合計	143	100.0

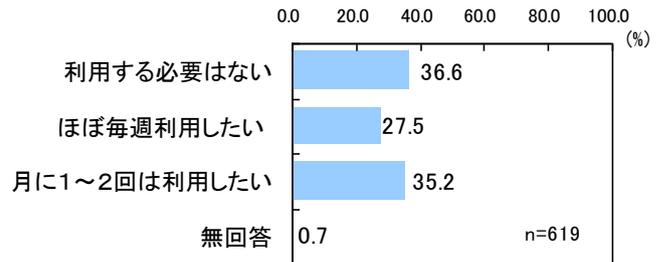
日曜日の利用終了時間(希望)

終了時刻	度数	%
12時まで	10	7.0
13時まで	1	0.7
15時まで	10	7.0
16時まで	15	10.5
17時まで	52	36.4
18時まで	44	30.8
19時まで	10	7.0
21時まで	1	0.7
合計	143	100.0

(2) 幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望【問 18】

※幼稚園を利用していると回答した人に限定した設問。

「利用する必要はない」の 36.6%が最も多く、これに「休みの期間中、週に数日利用したい」が 35.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の 27.5%が続いている。



▼長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「9時から」の 74.2%が最も多く、これに「8時から」の 20.2%が続いている。終了時刻は「15時まで」の 32.6%が最も多く、これに「16時まで」の 28.1%が続いている。

長期休暇期間中の利用開始時間(希望)

開始時刻	度数	%
7時から	1	1.1
8時から	18	20.2
9時から	66	74.2
10時から	4	4.5
合計	89	100.0

長期休暇期間中の利用終了時間(希望)

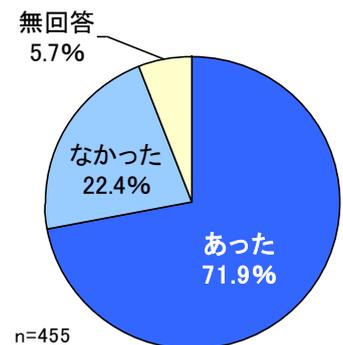
終了時刻	度数	%
12時まで	3	3.4
13時まで	1	1.1
14時まで	6	6.7
15時まで	29	32.6
16時まで	25	28.1
17時まで	19	21.3
18時まで	4	4.5
19時まで	2	2.2
合計	89	100.0

7. お子さんの病気の際の対応

※平日の定期的な教育・保育の事業を利用している保護者に限定。

(1) 子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験【問 19】

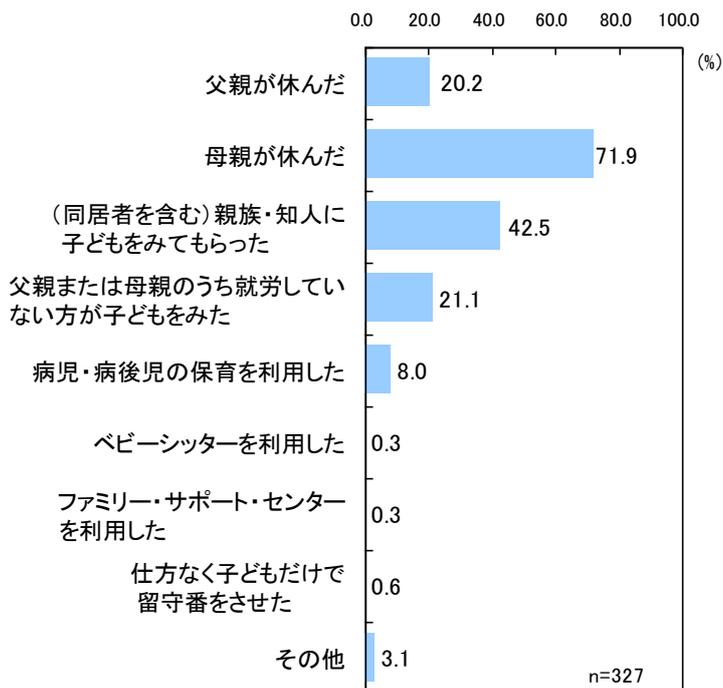
「あった」が 71.9%で、「なかった」は 22.4%となっている。



(2)子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業「が利用できなかった場合の対処法

【問 19-1】 ※複数回答

「母親が休んだ」が71.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「親族・知人に子どもをみてもらった」(42.5%)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」(21.1%)、「父親が休んだ」(20.2%)、「病児・病後児の保育を利用した」(8.0%)の順となっている。



▼父親が休んだ日数(年間)

「1日」と「2日」の25.0%が最も多く、これに「3日」の23.4%が続いている。

父親が対処した日数【問19-1】

	度数	%
0日	2	3.1
1日	16	25.0
2日	16	25.0
3日	15	23.4
4日	3	4.7
5日	6	9.4
7日	1	1.6
8日	2	3.1
10日	3	4.7
合計	64	100.0

※無回答を除く

▼母親が休んだ日数(年間)

「10日」の17.0%が最も多く、これに「5日」の15.3%が続いている。

母親が対処した日数【問19-1】

	度数	%
1日	19	8.3
2日	23	10.0
3日	27	11.8
4日	14	6.1
5日	35	15.3
6日	11	4.8
7日	11	4.8
8日	2	0.9
10日	39	17.0
12日	4	1.7
14日	3	1.3
15日	8	3.5
19日	1	0.4
20日	17	7.4
21日	1	0.4
25日	1	0.4
30日	7	3.1
40日	2	0.9
42日	1	0.4
50日	3	1.3
合計	229	100.0

※無回答を除く

▼親族・知人にみてもらった日数(年間)

「10日」の17.8%が最も多く、これに「2日」、「3日」、「5日」の15.6%が続いている。

親戚・知人にみてもらった日数【問19-1】

	度数	%
1日	10	7.4
2日	21	15.6
3日	21	15.6
4日	11	8.1
5日	21	15.6
6日	2	1.5
7日	4	3.0
10日	24	17.8
12日	1	0.7
14日	2	1.5
15日	5	3.7
20日	7	5.2
25日	2	1.5
30日	2	1.5
40日	2	1.5
合計	135	100.0

※無回答を除く

▼父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数(年間)

「5日」の16.7%が最も多く、これに「10日」の15.2%が続いている。

就労していない保護者が対処した日数【問19-1】

	度数	%
1日	6	9.1
2日	6	9.1
3日	6	9.1
4日	2	3.0
5日	11	16.7
6日	1	1.5
7日	6	9.1
8日	2	3.0
10日	10	15.2
13日	1	1.5
15日	4	6.1
17日	2	3.0
20日	5	7.6
30日	2	3.0
35日	1	1.5
36日	1	1.5
合計	66	100.0

※無回答を除く

▼病児・病後児保育を利用した日数(年間)

「2日」の8件が最も多く、これに「10日」の5件が続いている。

病児・病後児保育を利用した日数【問19-1】

	度数	%
1日	3	11.5
2日	8	30.8
3日	4	15.4
5日	4	15.4
10日	5	19.2
20日	2	7.7
合計	26	100.0

▼ベビーシッターを利用した日数(年間)

無回答が1件となっている。

▼ファミリー・サポート・センターを利用した日数(年間)

「2日」が1件となっている。

ファミリー・サポート・センターを利用した日数【問19-1】

	度数	%
2日	1	100.0

▼仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数(年間)

「1日」が2件となっている。

子どもだけで留守番をさせた日数【問19-1】

	度数	%
1日	2	100.0

▼その他の対処法の日数(年間)

「3日」と「4日」が2件ずつとなっている。

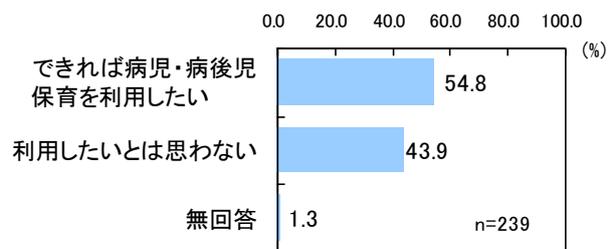
その他の日数【問19-1】

	度数	%
2日	1	10.0
3日	2	20.0
4日	2	20.0
5日	1	10.0
7日	1	10.0
10日	1	10.0
20日	1	10.0
30日	1	10.0
合計	10	100.0

(3) 病児・病後児保育施設等の利用意向【問19-2】

※問19-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した人に限定した設問。

「できれば病児・病後児保育を利用したい」が54.8%で「利用したいとは思わない」は43.9%となっている。



▼病児・病後児保育を利用したい日数(年間)

「3日」の24.4%が最も多く、これに「5日」の20.2%が続いている。

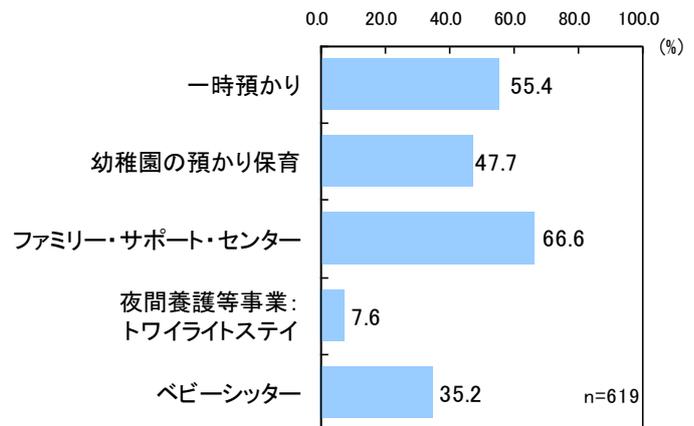
病児・病後児保育を利用したい日数【問19-2】

	度数	%
1日	12	10.1
2日	15	12.6
3日	29	24.4
4日	4	3.4
5日	24	20.2
6日	2	1.7
7日	2	1.7
8日	2	1.7
10日	17	14.3
12日	1	0.8
15日	4	3.4
20日	5	4.2
30日	1	0.8
50日	1	0.8
合計	119	100.0

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

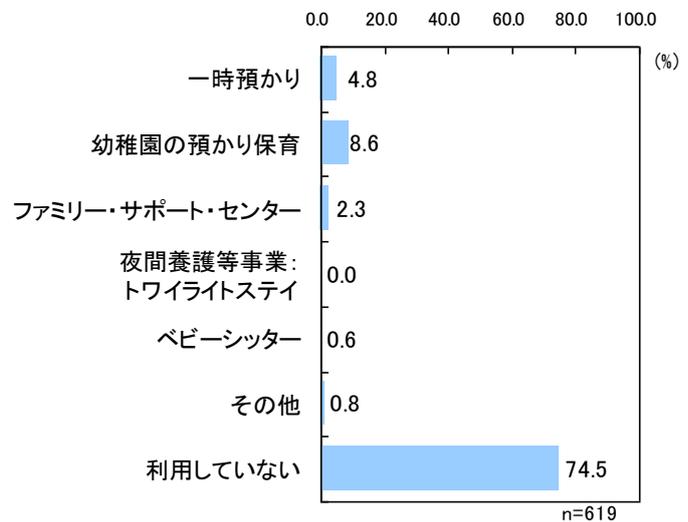
(1) 宿泊を伴う一時預かり等の事業の認知度【問 20】

「ファミリー・サポート・センター」が 66.6%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「一時預かり」(55.4%)、「幼稚園の預かり保育」(47.7%)、「ベビーシッター」(35.2%)、「トワイライトステイ」(7.6%)の順となっている。



(2) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業【問 21】 ※複数回答

「利用していない」が 74.5%で最も多く、これに「幼稚園の預かり保育」の 8.6%、「一時預かり」の 4.8%が続いている。



▼一時預かりの利用日数(年間)

「5日」の 20.7%が最も多く、これに「10日」の 17.2%が続いている。

一時預かりの年間利用日数【問21-1】

	度数	%
1日	2	6.9
2日	3	10.3
3日	3	10.3
4日	3	10.3
5日	6	20.7
6日	2	6.9
10日	5	17.2
12日	1	3.4
14日	1	3.4
20日	1	3.4
200日	1	3.4
240日	1	3.4
合計	29	100.0

※無回答を除く

▼幼稚園の預かり保育の利用日数(年間)

「2日」の17.3%が最も多く、これに「1日」の15.4%が続いている。

幼稚園の預かり保育の年間利用日数【問21-2】

	度数	%
1日	8	15.4
2日	9	17.3
3日	7	13.5
4日	1	1.9
5日	5	9.6
6日	2	3.8
10日	7	13.5
18日	1	1.9
20日	5	9.6
30日	1	1.9
50日	2	3.8
90日	1	1.9
100日	1	1.9
200日	1	1.9
240日	1	1.9
合計	52	100.0

※無回答を除く

▼ファミリー・サポート・センター(年間)

「1日」が7件で最も多く、これに「3日」の3件が続いている。

ファミリー・サポート・センターの年間利用日数【問21-3】

	度数	%
1日	7	50.0
2日	1	7.1
3日	3	21.4
4日	1	7.1
6日	1	7.1
10日	1	7.1
合計	14	100.0

※無回答を除く

▼ベビーシッター(年間)

「2日」、「4日」、「30日」、「50日」が1件ずつとなっている。

ベビーシッターの年間利用日数【問21-5】

	度数	%
2日	1	25.0
4日	1	25.0
30日	1	25.0
50日	1	25.0
合計	4	100.0

▼その他の利用日数(年間)

「5日」が2件、「7日」と「100日」が1件ずつとなっている。

その他の年間利用日数【問21-6】

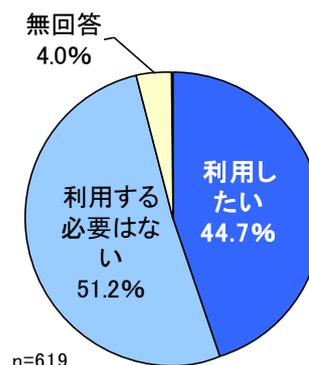
	度数	%
5日	2	50.0
7日	1	25.0
100日	1	25.0
合計	4	100.0

※無回答を除く

(3) 不定期の一時預かり等のサービスの利用意向【問 22】

「利用したい」が 44.7%で、「利用する必要はない」は 51.2%となっている。

「利用したい」理由(複数回答)としては、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」の 65.3%が最も多く、これに「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」の 61.4%、「不定期の就労」の 32.5%が続いている。



▼不定期の教育・保育の事業の利用希望日数(年間)

「10日」の 15.9%が最も多く、これに「5日」の 10.6%が続いている。

不定期の教育・保育事業の年間利用希望日数【問22】

	度数	%
1日	7	2.7
2日	15	5.7
3日	22	8.3
4日	4	1.5
5日	28	10.6
6日	6	2.3
7日	9	3.4
8日	8	3.0
10日	42	15.9
11日	1	0.4
12日	23	8.7
13日	4	1.5
14日	1	0.4
15日	10	3.8
16日から20日	25	9.5
21日から30日	24	9.1
31日から40日	7	2.7
41日から50日	8	3.0
51日から60日	8	3.0
60日以上	12	4.5
合計	264	100.0

▼私用、リフレッシュ目的の利用希望日数(年間)

「12日」の 21.1%が最も多く、これに「5日」の 18.1%が続いている。

私用、リフレッシュ目的の年間利用希望日数【問22①】

	度数	%
1日	13	7.8
2日	14	8.4
3日	13	7.8
4日	2	1.2
5日	30	18.1
6日	5	3.0
7日	4	2.4
10日	25	15.1
12日	35	21.1
13日	1	0.6
15日	1	0.6
20日	8	4.8
24日	4	2.4
30日	1	0.6
48日	2	1.2
50日	3	1.8
52日	1	0.6
60日	1	0.6
80日	1	0.6
100日	2	1.2
合計	166	100.0

▼冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院が目的の利用希望日数(年間)

「5日」の30.5%が最も多く、これに「2日」と「3日」の10.3%が続いている。

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等の
年間利用希望日数【問22②】

	度数	%
1日	12	6.9
2日	18	10.3
3日	18	10.3
4日	4	2.3
5日	53	30.5
6日	7	4.0
7日	4	2.3
8日	1	0.6
10日	33	19.0
12日	9	5.2
14日	1	0.6
15日	2	1.1
20日	5	2.9
24日	3	1.7
30日	1	0.6
48日	1	0.6
50日	1	0.6
60日	1	0.6
合計	174	100.0

▼不定期の就労が目的の利用希望日数(年間)

「10日」の17.4%が最も多く、これに「5日」の16.3%が続いている。

不定期の就労の年間利用希望日数【問22③】

	度数	%
1日	5	5.8
2日	8	9.3
3日	11	12.8
5日	14	16.3
6日	2	2.3
7日	2	2.3
10日	15	17.4
12日	4	4.7
15日	1	1.2
20日	8	9.3
24日	1	1.2
30日	4	4.7
36日	2	2.3
48日	1	1.2
50日	1	1.2
60日	2	2.3
90日	1	1.2
96日	1	1.2
120日	1	1.2
240日	1	1.2
300日	1	1.2
合計	86	100.0

▼その他の目的の利用希望日数(年間)

「10日」の4件が最も多く、これに「3日」の3件が続いている。

その他の年間利用希望日数【問22④】

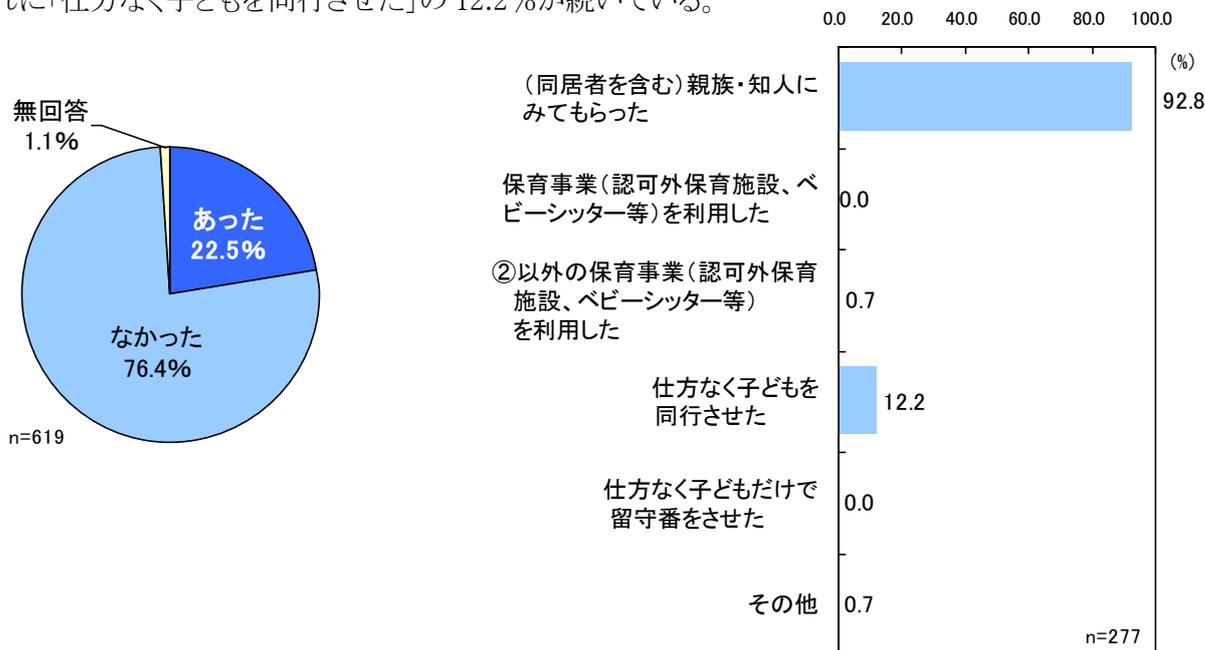
	度数	%
1日	1	7.7
2日	2	15.4
3日	3	23.1
5日	1	7.7
7日	1	7.7
10日	4	30.8
30日	1	7.7
合計	13	100.0

(4) 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)による家族以外による泊まりがけの対処経験

【問 23】

「あった」が 22.5%で、「なかった」は 76.4%となっている。

この一年間の対処方法(複数回答)としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が 92.8%で最も多く、これに「仕方なく子どもを同行させた」の 12.2%が続いている。



▼親族・知人にみてもらった泊数(年間)

「3泊」の 17.5%が最も多く、これに「1泊」の 14.3%が続いている。

親族・知人にみてもらった年間泊数【問23①】

	度数	%
1日	18	14.3
2日	29	23.0
3日	22	17.5
4日	6	4.8
5日	17	13.5
6日	3	2.4
7日	4	3.2
8日	2	1.6
10日	12	9.5
12日	1	0.8
14日	3	2.4
15日	3	2.4
20日	2	1.6
25日	1	0.8
30日	3	2.4
合計	126	100.0

▼短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した泊数(年間)

「3泊」が 1件となっている。

短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した年間泊数【問23②】

	度数	%
	3	100.0

▼仕方なく子どもを同行させた泊数(年間)

「3泊」の 6件が最も多く、「1泊」の 5件が続いている。

仕方なく子どもを同行させた泊数【問23③】

	度数	%
1日	5	31.2
2日	3	18.8
3日	6	37.5
4日	2	12.5
合計	16	100.0

▼その他の泊数(年間)

「5泊」が 1件となっている。

その他の泊数【問23⑤】

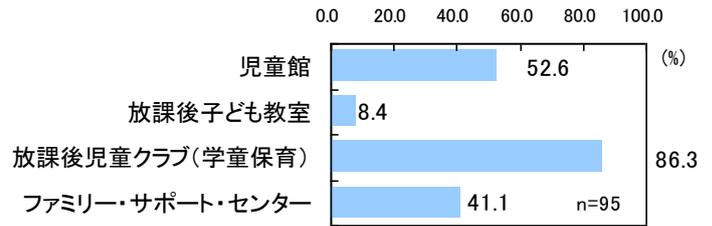
	度数	%
5日	1	100.0

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方

※5歳以上の子どもに限定した設問。

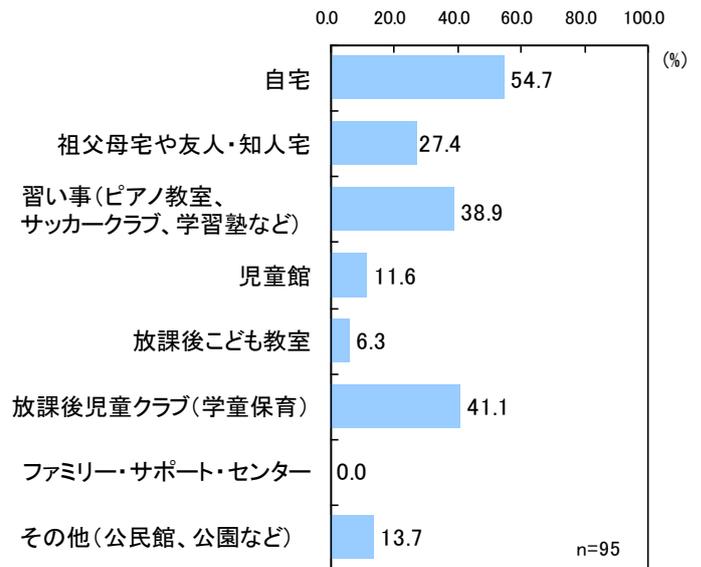
(1) 教育・保育の事業の認知度【問 24】 ※複数回答

「放課後児童クラブ」が86.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「児童館」(52.6%)、「ファミリー・サポート・センター」(41.1%)、「放課後子ども教室」(8.4%)の順となっている。



(2) 小学校低学年(1~3年生)のうちの放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 25】 ※複数回答

「自宅」が54.7%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「放課後児童クラブ(学童保育)」(41.1%)、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(38.9%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(27.4%)、「その他(公民館、公園など)」(13.7%)の順となっている。



▼ 自宅で過ごさせたい週当たりの日数

「週5日くらい」が41.2%で最も多く、これに「週3日くらい」の21.6%が続いている。

自宅で過ごさせたい週当たりの日数

日数	度数	%
週1日くらい	5	9.8
週2日くらい	9	17.6
週3日くらい	11	21.6
週4日くらい	3	5.9
週5日くらい	21	41.2
週6日くらい	1	2.0
週7日くらい	1	2.0
合計	51	100.0

▼ 祖父母宅等で過ごさせたい週当たり日数

「週1日くらい」が52.0%で最も多く、これに「週2日くらい」の20.0%が続いている。

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たりの日数

日数	度数	%
週1日くらい	13	52.0
週2日くらい	5	20.0
週3日くらい	4	16.0
週5日くらい	3	12.0
合計	25	100.0

▼ 習い事で過ごさせたい週当たりの日数

「週2日くらい」が41.7%で最も多く、これに「週1日くらい」の37.8%が続いている。

習い事で過ごさせたい週当たりの日数

日数	度数	%
週1日くらい	14	38.9
週2日くらい	15	41.7
週3日くらい	6	16.7
週4日くらい	1	2.8
合計	36	100.0

※無回答を除く

▼児童館で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」の 7 件が最も多く、これに「週 2 日くらい」の 3 件が続いている。

児童館で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	7	63.6
週2日くらい	3	27.3
週5日くらい	1	9.1
合計	11	100.0

▼放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 3 件で最も多く、これに「週 5 日くらい」の 2 件が続いている。

放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	3	50.0
週4日くらい	1	16.7
週5日くらい	2	33.3
合計	6	100.0

▼放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい週当たりの日数

「週 5 日くらい」が 73%で最も多く、これに「週 3 日くらい」の 10.8%が続いている。

課後児童クラブで過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	1	2.7
週3日くらい	4	10.8
週4日くらい	3	8.1
週5日くらい	27	73.0
週6日くらい	2	5.4
合計	37	100.0

※無回答を除く

▼放課後児童クラブ(学童保育)の終了時間

「18 時まで」が 56.8%で最も多く、これに「17 時まで」の 21.6%、「19 時まで」の 16.2%が続いている。

放課後児童クラブで過ごさせたい時間

	度数	%
下校時から16時まで	1	2.7
下校時から17時まで	8	21.6
下校時から18時まで	21	56.8
下校時から19時まで	6	16.2
下校時から20時まで	1	2.7
合計	37	100.0

※無回答を除く

▼その他(公民館・公園など)で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 7 件で最も多く、これに「週 2 日くらい」3 件が続いている。

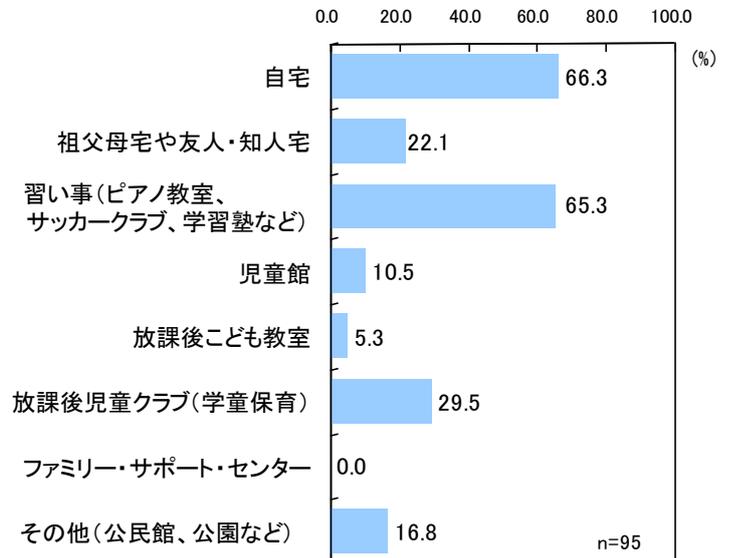
その他で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	7	53.8
週2日くらい	3	23.1
週3日くらい	1	7.7
週5日くらい	2	15.4
合計	13	100.0

(3) 小学校高学年(4~6 年生)になった時に放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 26】

※複数回答

「自宅」が 66.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(65.3%)、「放課後児童クラブ(学童保育)」(29.5%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(22.1%)、「その他(公民館・公園など)」(16.8%)の順となっている。



▼自宅で過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 32.3%で最も多く、これに「週 5 日くらい」の 27.4%が続いている。

自宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	8	12.9
週2日くらい	20	32.3
週3日くらい	8	12.9
週4日くらい	8	12.9
週5日くらい	17	27.4
週6日くらい	1	1.6
合計	62	100.0

※無回答を除く

▼祖父母宅等で過ごさせたい週当たり日数

「週 1 日くらい」が 7 件で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 6 件が続いている。

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	7	35.0
週2日くらい	6	30.0
週3日くらい	5	25.0
週5日くらい	2	10.0
合計	20	100.0

※無回答を除く

▼習い事で過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 38.7%で最も多く、これに「週 1 日くらい」の 27.4%が続いている。

習い事で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	17	27.4
週2日くらい	24	38.7
週3日くらい	18	29.0
週4日くらい	1	1.6
週5日くらい	1	1.6
週13日くらい	1	1.6
合計	62	100.0

▼児童館で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 6 件、「週 5 日くらい」が 2 件となっている。

児童館で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日くらい	6	75.0
週5日くらい	2	25.0
合計	8	100.0

※無回答を除く

▼放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 1 件、これに「週 3 日くらい」と「週 5 日くらい」が 2 件ずつとなっている。

放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週2日くらい	1	20.0
週3日くらい	2	40.0
週5日くらい	2	40.0
合計	5	100.0

▼放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい週当たりの日数

「週 3 日」と「週 5 日」が 9 件で最も多く、これに「週 2 日」の 5 件が続いている。

課後児童クラブで過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週2日くらい	5	18.5
週3日くらい	9	33.3
週4日くらい	3	11.1
週5日くらい	9	33.3
週6日くらい	1	3.7
合計	27	100.0

※無回答を除く

▼放課後児童クラブ(学童保育)の終了時間

「18 時まで」が 52.0%で最も多く、これに「17 時まで」の 36.0%が続いている。

放課後児童クラブで過ごさせたい時間

	度数	%
下校時から17時まで	9	36.0
下校時から18時まで	13	52.0
下校時から19時まで	2	8.0
下校時から20時まで	1	4.0
合計	25	100.0

※無回答を除く

▼その他(公民館・公園など)で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 7 件で最も多く、これに「週 2 日くらい」と「週 3 日くらい」の 3 件が続いている。

その他で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	%
週1日まで	7	46.7
週2日まで	3	20.0
週3日まで	3	20.0
週5日まで	2	13.3
合計	15	100.0

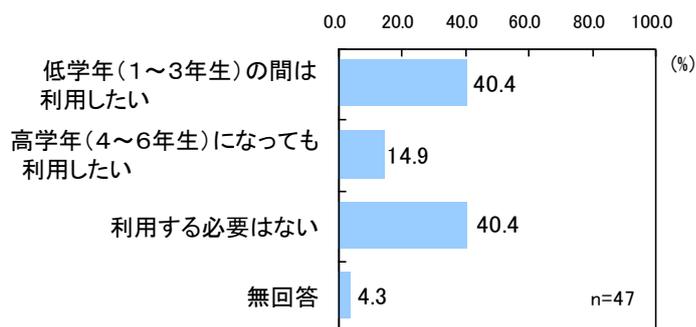
※無回答を除く

(4)土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望等【問 27】

※問 25 または問 26 で「6.放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した人に限定した設問。

①土曜日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」と「低学年の間は利用したい」が 40.4%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の 14.9%が続いている。



▼土曜日の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」の 57.7%が最も多く、これに「9時から」の 34.6%が続いている。終了時刻は「18時まで」の 57.7%が最も多く、「17時まで」の 19.2%が続いている。

土曜日の利用開始希望時刻

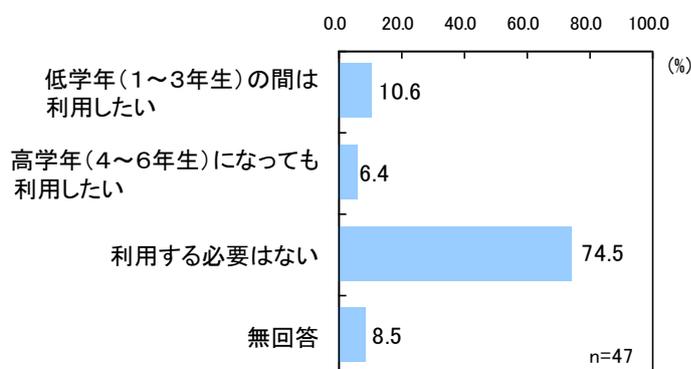
時刻	度数	%
7時から	2	7.7
8時から	15	57.7
9時から	9	34.6
合計	26	100.0

土曜日の利用終了希望時刻

時刻	度数	%
13時まで	2	7.7
16時まで	1	3.8
17時まで	5	19.2
18時まで	15	57.7
19時まで	2	7.7
20時まで	1	3.8
合計	26	100.0

②日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」が 74.5%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 10.6%、「高学年になっても利用したい」の 6.4%が続いている。



▼日曜・祝日の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」が 4 件、「7時から」と「9時から」が 2 件ずつとなっている。終了時刻は「18時まで」が 6 件、「17時まで」が 2 件となっている。

日曜・祝日の利用開始希望時刻

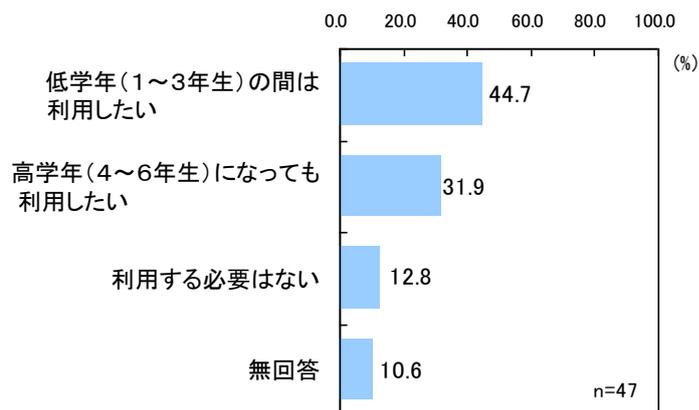
時刻	度数	%
7時から	2	25.0
8時から	4	50.0
9時から	2	25.0
合計	8	100.0

日曜・祝日の利用終了希望時刻

時刻	度数	%
17時まで	2	25.0
18時まで	6	75.0
合計	8	100.0

(5)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問 28】

「低学年の間は利用したい」が44.7%で最も多く、「高学年になっても利用したい」の31.9%、「利用する必要はない」の12.8%が続いている。



▼長期休暇中の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」の58.3%が最も多く、これに「9時から」の27.8%が続いている。終了時刻は「18時まで」の58.3%が最も多く、これに「17時まで」の22.2%が続いている。

長期休暇の利用開始希望時刻

時刻	度数	%
7時から	4	11.1
8時から	21	58.3
9時から	10	27.8
10時から	1	2.8
合計	36	100.0

長期休暇の利用終了希望時刻

時刻	度数	%
14時まで	1	2.8
15時まで	2	5.6
17時まで	8	22.2
18時まで	21	58.3
19時まで	4	11.1
合計	36	100.0

10. 子育て環境や支援の満足度

(1)住まいの地域における子育て環境や支援への満足度【問 29】

「満足度 3」が36.8%で最も多く、これに「満足度 4」が32.6%、「満足度 2」が11.5%が続いている。

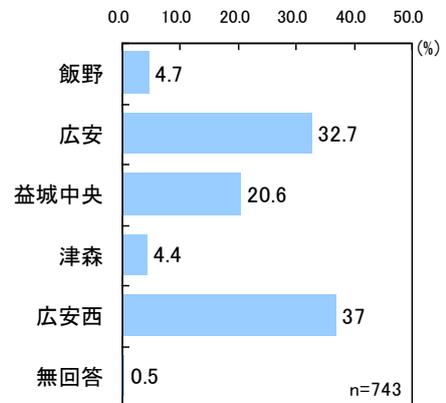
満足度	度数	%
低い	1	3.7
	2	11.5
	3	36.8
	4	32.6
高い	5	7.4
無回答	49	7.9
合計	619	100.0

小学生

1. 回答者特性

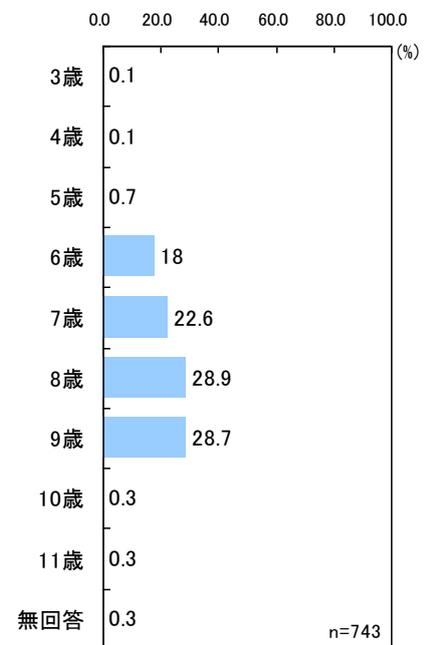
(1) 居住している小学校区【問 1】

回答者の小学校区別の分布は右図の通り。



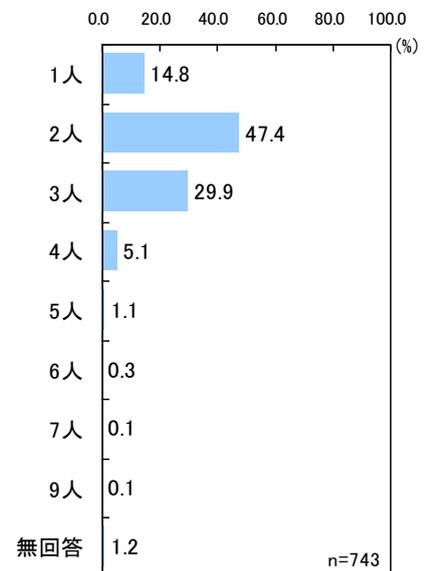
(1) 子どもの年齢【問 2】

子どもの年齢別の分布は右図の通り。



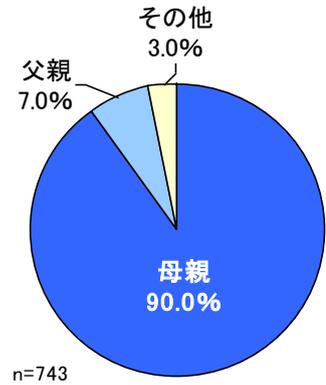
(2) 子どもの数【問 3】

「2人」が47.4%で最も多く、これに「3人」の29.9%、「1人」の14.8%が続いている。



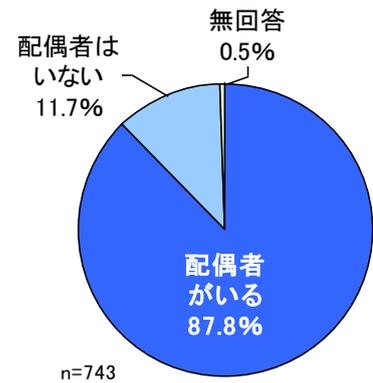
(3) 回答者【問 4】

「母親」が 90.0%、「父親」が 7.0%となっている。



(4) 配偶者の有無【問 5】

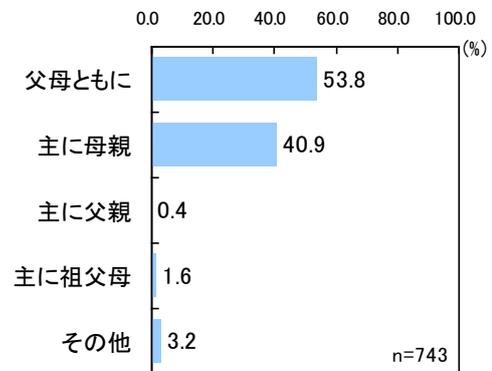
「配偶者がいる」が 87.8%、「配偶者がいない」が 11.7%となっている。



2. 子どもの育ちをめぐる環境

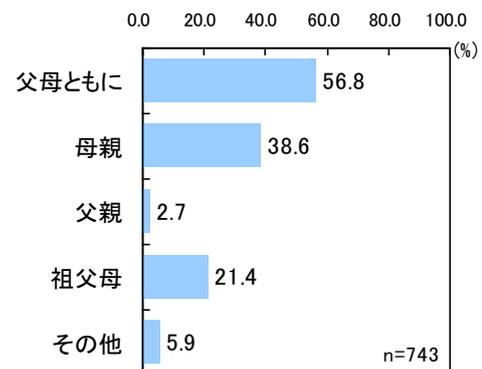
(5) 主に子育てを(教育を含む)を行っている人【問 6】

「父母ともに」の 53.8%が最も多く、これに「主に母親」の 40.9%が続いている。



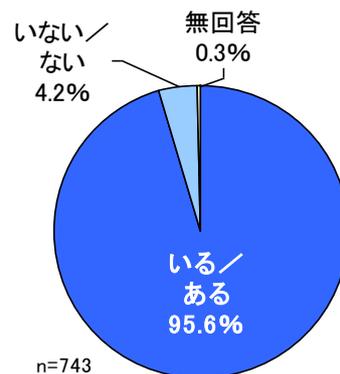
(6) 子どもの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人【問 7】 ※複数回答

「父母ともに」の 56.8%が最も多く、これに「母親」の 38.6%、「祖父母」の 21.4%が続いている。



(7)子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問 8】

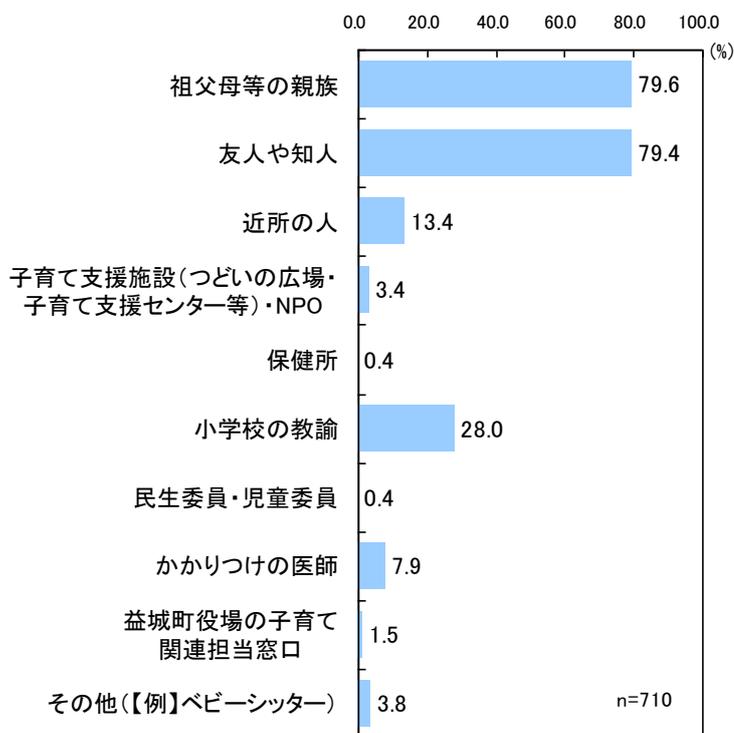
「いる/ある」が95.6%、「いない/ない」が4.2%となっている。



(8)子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先【問 8-1】 ※複数回答

※問8で「1.いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「祖父母等の親族」の79.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「友人や知人」(79.4%)、「小学校の教諭」(28.0%)、「近所の人」(13.4%)、「かかりつけの医師」(7.9%)の順となっている。



3. 保護者の就労状況

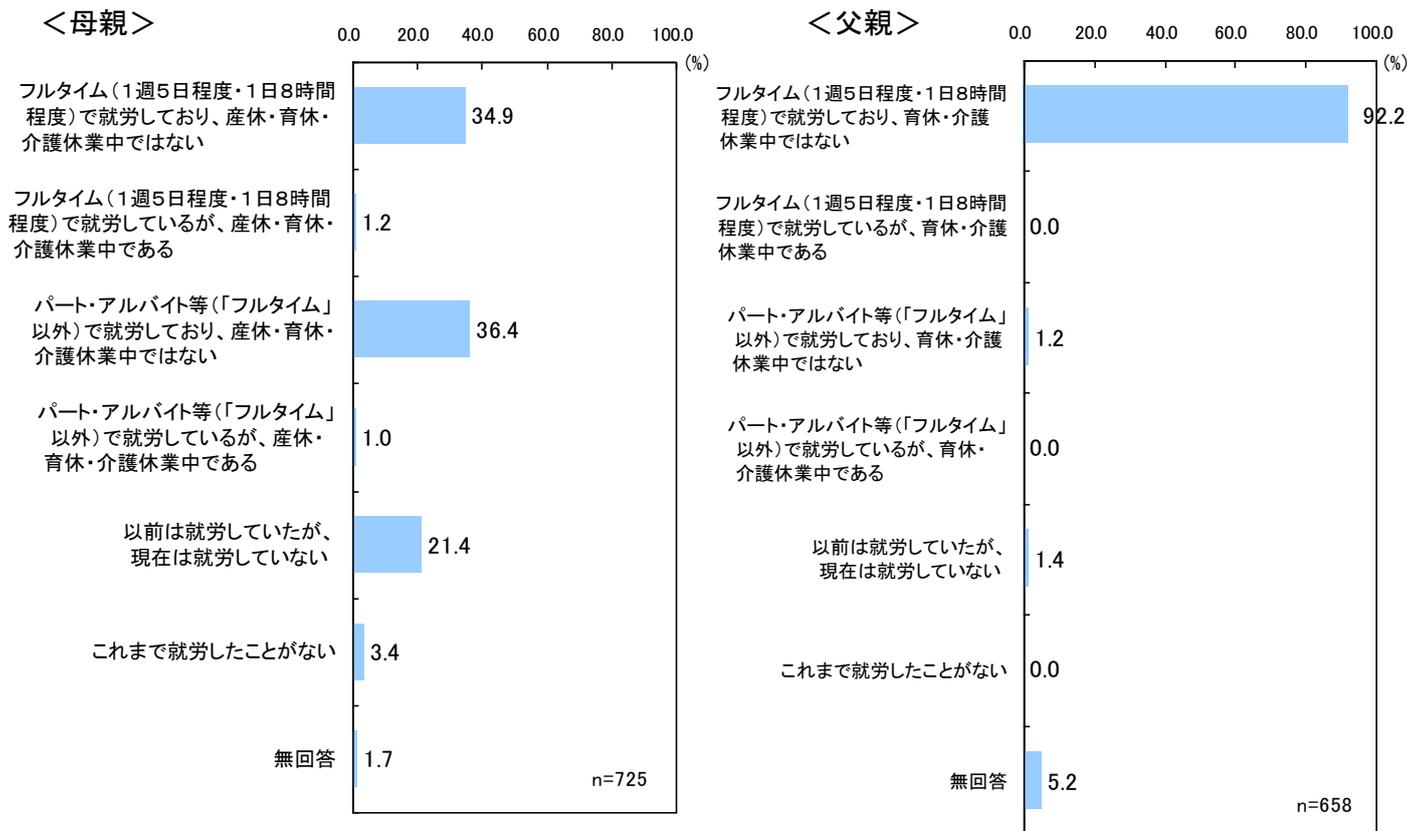
(1) 保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 10】

① 母親

「パート・アルバイトで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 36.4%で最も多く、これに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 34.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 21.4%が続いている。

② 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 92.2%を占めている。



(2)就労している人の就労日数、時間、家を出る時刻、帰宅時刻【問 10-1】

※問 10 で「1.」～「4.」と回答した人に限定した設問。

①就労している母親

▼就労日数

「週 5 日」が 68.7%で最も多く、これに「週 6 日」の 12.1%、「週 4 日」の 11.0%が続いている。

▼就労時間

「8 時間」が 36.7%で最も多く、これに「6 時間」の 15.4%、「5 時間」の 12.4%が続いている。

▼家を出る時刻

「8 時」が 57.3%で最も多く、これに「9 時」の 17.8%、「7 時」の 17.6%が続いている。

▼帰宅時刻

「18 時」が 32.5%で最も多く、これに「17 時」の 16.8%、「19 時」の 14.0%が続いている。

母親の週当たりの就労日数【問10-1①】

	度数	有効%
1日	5	0.9
2日	14	2.7
3日	18	3.4
4日	58	11.0
5日	362	68.7
6日	64	12.1
7日	6	1.1
合計	527	100.0

※無回答を除く

母親の就労時間【問10-1①】

	度数	有効%
1時間	1	0.2
2時間	5	1.0
3時間	19	3.6
4時間	35	6.7
5時間	65	12.4
6時間	81	15.4
7時間	63	12.0
8時間	193	36.7
9時間	36	6.8
10時間	22	4.2
11時間	3	0.6
12時間	2	0.4
18時間	1	0.2
合計	526	100.0

※無回答を除く

母親が家を出る時刻【問10-1①】

	度数	有効%
5時	4	0.8
6時	1	0.2
7時	92	17.6
8時	299	57.3
9時	93	17.8
10時	13	2.5
11時	2	0.4
12時	4	0.8
13時	3	0.6
14時	3	0.6
15時	2	0.4
16時	2	0.4
18時	1	0.2
20時	1	0.2
21時	1	0.2
22時	1	0.2
合計	522	100.0

※無回答を除く

母親の帰宅時間【問10-1①】

	度数	有効%
1時	1	0.2
2時	1	0.2
3時	1	0.2
4時	1	0.2
5時	2	0.4
8時	1	0.2
10時	2	0.4
11時	2	0.4
12時	7	1.3
13時	15	2.9
14時	31	5.9
15時	50	9.6
16時	52	9.9
17時	88	16.8
18時	170	32.5
19時	73	14.0
20時	17	3.3
21時	5	1.0
22時	4	0.8
合計	523	100.0

※無回答を除く

②就労している父親

▼就労日数

「週 5 日」が 52.0%で最も多く、これに「週 6 日」の 39.6%が続いている。

父親の週当たりの就労日数【問10-1②】

	度数	有効%
2日	1	0.2
3日	3	0.5
4日	6	1.0
5日	309	52.0
6日	235	39.6
7日	40	6.7
合計	594	100.0

※無回答を除く

▼就労時間

「8 時間」が 32.0%で最も多く、これに「10 時間」の 28.0%、「9 時間」の 13.1%が続いている。

父親の就労時間【問10-1②】

	度数	有効%
6時間	2	0.3
7時間	2	0.3
8時間	186	32.0
9時間	76	13.1
10時間	163	28.0
11時間	32	5.5
12時間	71	12.2
13時間	23	4.0
14時間	12	2.1
15時間	7	1.2
16時間	4	0.7
17時間	1	0.2
24時間	3	0.5
合計	582	100.0

※無回答を除く

▼家を出る時刻

「7 時」が 45.9%で最も多く、これに「8 時」の 26.6%、「6 時」の 14.7%が続いている。

父親が家を出る時刻【問10-1②】

	度数	有効%
3時	4	0.7
4時	4	0.7
5時	10	1.7
6時	87	14.7
7時	272	45.9
8時	158	26.6
9時	38	6.4
10時	8	1.3
11時	1	0.2
14時	2	0.3
15時	3	0.5
16時	1	0.2
17時	2	0.3
21時	2	0.3
24時	1	0.2
合計	593	100.0

※無回答を除く

▼帰宅時刻

「19 時」が 26.8%で最も多く、これに「18 時」の 19.6%、「20 時」の 19.4%が続いている。

父親の帰宅時刻【問10-1②】

	度数	有効%
1時	2	0.3
2時	1	0.2
3時	2	0.3
4時	1	0.2
7時	1	0.2
8時	2	0.3
9時	1	0.2
10時	3	0.5
12時	1	0.2
14時	1	0.2
15時	1	0.2
16時	2	0.3
17時	22	3.7
18時	116	19.6
19時	159	26.8
20時	115	19.4
21時	78	13.2
22時	54	9.1
23時	21	3.5
24時	10	1.7
合計	593	100.0

※無回答を除く

(3)フルタイムへの転換希望【問 10-2】

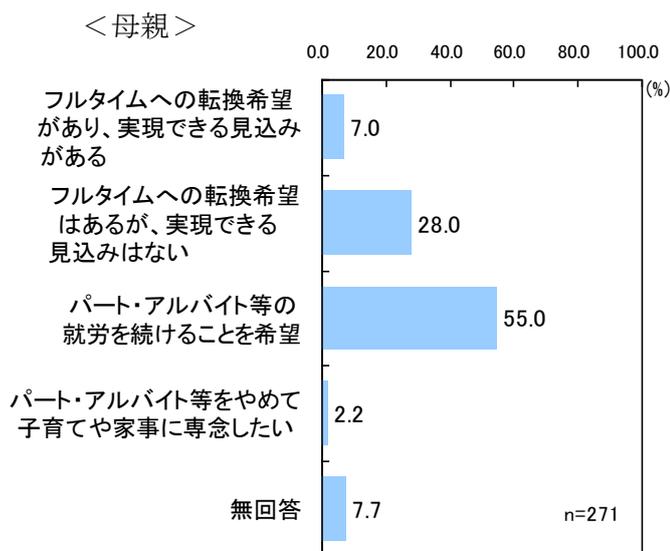
※問 10 で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した人に限定した設問。

①母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けること希望」が 55.0%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 28.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の 7.0%が続いている。

②父親のフルタイムへの転換希望

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 2 件ずつと多くなっている。



< 父親 >

	度数	有効%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2	25.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	25.0
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1	12.5
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
無回答	3	37.5
合計	8	100.0

(4)就労していない人の就労希望【問 10-3】

※問 10 で「5.」または「6.」（就労していない）と回答した人に限定した設問。

①未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が40.6%で最も多く、これに「1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい」が28.9%、「子育てや家事などに専念したい」の26.7%が続いている。

「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、「7歳」が36.5%で最も多く、以下の割合の高い方から「3歳」(17.3%)、「4歳」(11.5%)と続いている。

▼希望する就労形態

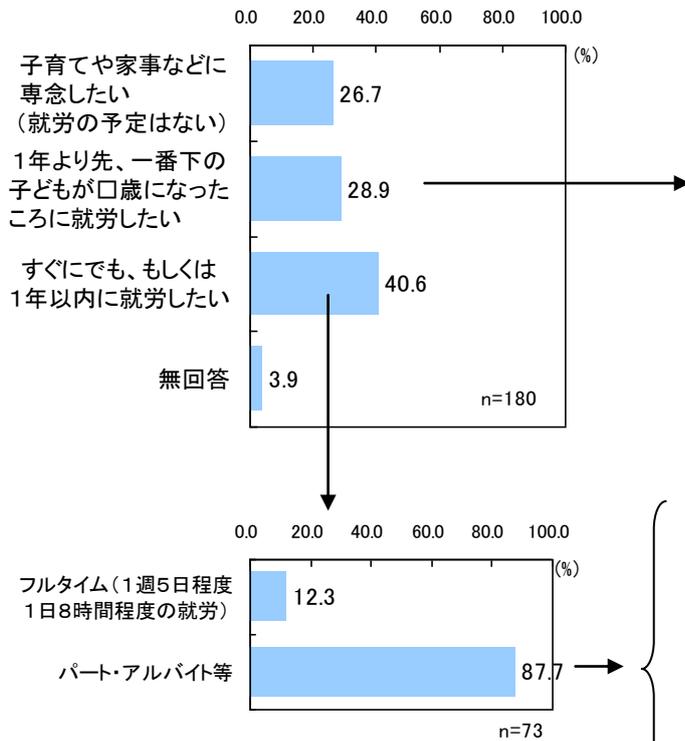
「パート・アルバイト等」が87.7%で、「フルタイム」は12.3%となっている。

▼希望する就労日数

「週5日」が48.4%で最も多く、これに「週4日」の34.4%、「週3日」の14.1%が続いている。

▼希望する就労時間

「5時間」が51.6%で最も多く、これに「6時間」の23.4%、「4時間」の17.2%が続いている。



母親が就労したい時期の子どもの年齢【問10-3①】

n=52	度数	有効%
2歳	2	3.8
3歳	9	17.3
4歳	6	11.5
5歳	2	3.8
6歳	5	9.6
7歳	19	36.5
9歳	1	1.9
10歳	3	5.8
11歳	1	1.9
12歳	1	1.9
13歳	3	5.8
合計	52	100.0

母親の希望する就労日数【問10-3①】

	度数	有効%
2日	1	1.6
3日	9	14.1
4日	22	34.4
5日	31	48.4
6日	1	1.6
合計	64	100.0

母親の希望する就労時間【問10-3①】

	度数	有効%
4時間	11	17.2
5時間	33	51.6
6時間	15	23.4
7時間	2	3.1
8時間	3	4.7
合計	64	100.0

②未就労の父親の就労希望等

▼就労希望

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が6件となっている。

▼希望する就労形態

「フルタイム」が5件、「パート・アルバイト等」が1件となっている。

▼希望する就労日数

「週5日」が1件となっている。

▼希望する就労時間

「8時間」が1件となっている。

父親の就労希望【問10-3②】

	度数	有効%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	0	0.0
1年より先、一番下の子どもが1歳になったころに就労したい	0	0.0
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	6	66.7
無回答	3	33.3
合計	9	100.0

父親の希望する就労形態【問10-3②】

	度数	有効%
フルタイム(1週5日程度 1日8時間程度の就労)	5	83.3
パート・アルバイト等	1	16.7
合計	6	100.0

父親の希望する就労日数【問10-3②】

	度数	有効%
5日	1	100.0

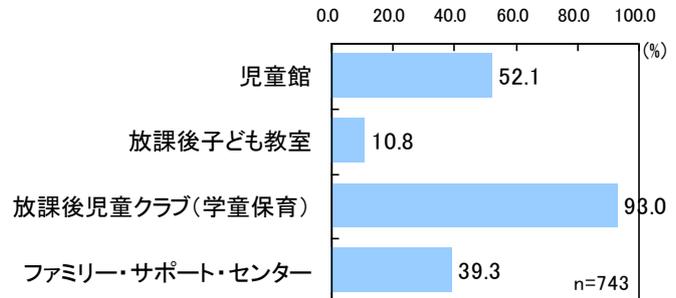
父親の希望する就労時間【問10-3②】

	度数	有効%
8時間	1	100.0

4. お子さんの放課後の過ごし方

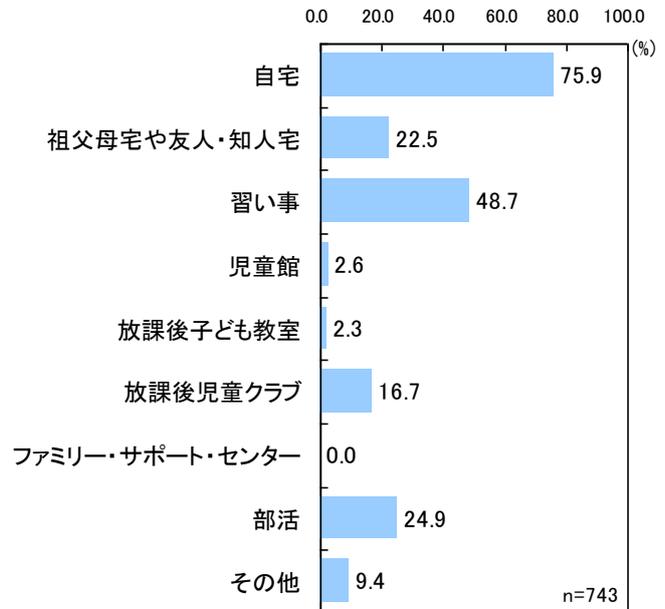
(1) 子育て支援事業の認知度【問 11】 ※複数回答

「放課後児童クラブ(学童保育)」が 93.0%で最も多く、これに「児童館」の 52.1%、「ファミリー・サポート・センター」の 39.3%、「放課後子ども教室」の 10.8%となっている。



(2) 放課後子どもを過ごさせたい場所等【現状について】【問 12】 ※複数回答

「自宅」が 75.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(48.7%)、「部活動」(24.9%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(22.5%)、「放課後児童クラブ」(16.7%)の順となっている。



▼ 自宅で過ごさせている週当たりの日数

「週 5 日くらい」が 29.9%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 19.3%が続いている。

▼ 祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせている週当たり日数

「週 1 日くらい」が 30.5%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 29.3%が続いている。

▼ 習い事で過ごさせている週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 38.1%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 33.9%が続いている。

▼ 児童館で過ごさせている週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 84.2%、「週 2 日くらい」が 15.8%となっている。

▼ 放課後子ども教室で過ごさせている週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 87.5%、「週 5 日くらい」の 12.5%が続いている。

▼ 放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせている週当たりの日数

「週 5 日くらい」が 68.5%で最も多く、これに「週 4 日くらい」の 11.3%が続いている。

▼ 放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせてほしい時間

「17 時まで」の 65.0%が最も多く、これに「18 時まで」の 31.7%が続いている。

▼ 部活動で過ごさせている週当たりの日数

「週 3 日くらい」が 58.7%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 35.3%が続いている。

▼ その他(公民館・公園など)で過ごさせている週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 44.3%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 30.0%が続いている。

自宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	85	15.2
2日	108	19.3
3日	95	17.0
4日	62	11.1
5日	167	29.9
6日	10	1.8
7日	32	5.7
合計	559	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	51	30.5
2日	49	29.3
3日	24	14.4
4日	15	9.0
5日	24	14.4
6日	2	1.2
7日	2	1.2
合計	167	100.0

習い事で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	137	38.1
2日	122	33.9
3日	66	18.3
4日	23	6.4
5日	6	1.7
6日	5	1.4
7日	1	0.3
合計	360	100.0

※無回答を除く

児童館で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	16	84.2
2日	3	15.8
合計	19	100.0

放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	14	87.5
5日	2	12.5
合計	16	100.0

※無回答を除く

課後児童クラブで過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	4	3.2
2日	4	3.2
3日	11	8.9
4日	14	11.3
5日	85	68.5
6日	6	4.8
合計	124	100.0

放課後児童クラブで過ごさせたい時間

	度数	有効%
下校時から15時まで	1	0.8
下校時から16時まで	3	2.4
下校時から17時まで	80	65.0
下校時から18時まで	39	31.7
合計	123	100.0

部活で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	5	2.7
2日	65	35.3
3日	108	58.7
4日	4	2.2
5日	2	1.1
合計	184	100.0

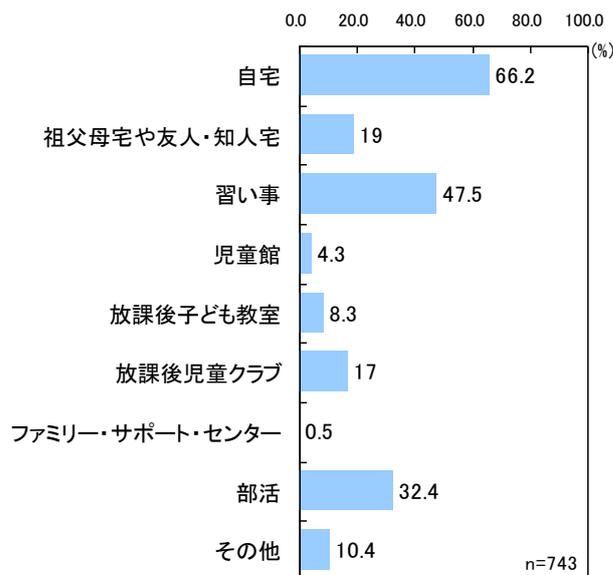
※無回答を除く

その他で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
1日	31	44.3
2日	21	30.0
3日	11	15.7
4日	3	4.3
5日	4	5.7
合計	70	100.0

(3)放課後子どもを過ごさせたい場所等【希望について】【問 13】※複数回答

「自宅」が 66.2%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「習い事」(47.5%)、「部活動」(32.4%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(19.0%)、「放課後児童クラブ」(17.0%)の順となっている。



▼自宅で過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 27.3%で最も多く、これに「週 5 日くらい」の 24.0%が続いている。

▼祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たり日数

「週 1 日くらい」が 44.0%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 34.0%が続いている。

▼習い事で過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 39.9%で最も多く、これに「週 1 日くらい」の 35.4%が続いている。

▼児童館で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 59.4%で最も多く、これに「週 2 日くらい」21.9%が続いている。

▼放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

「週 1 日くらい」が 55.7%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 27.9%が続いている。

▼放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい週当たりの日数

「週 5 日くらい」が 54.8%で最も多く、これに「週 3 日くらい」の 17.7%が続いている。

▼放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい時間

「18 時まで」が 44.5%で最も多く、これに「17 時まで」の 43.7%が続いている

▼ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 2 件、「週 3 日くらい」と「週 6 日」が 1 件ずつとなっている。

▼ファミリー・サポート・センターの利用開始時刻

「15 時から」が 2 件、「16 時から」と「17 時から」が 1 件ずつとなっている。

▼ファミリー・サポート・センターの利用終了時刻

「19 時まで」が 2 件、「17 時まで」と「18 時まで」1 件ずつとなっている。

▼部活動で過ごさせたい週当たりの日数

「週 3 日くらい」が 51.2%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 35.8%が続いている。

▼その他(公民館・公園など)で過ごさせている週当たりの日数

「週 2 日くらい」が 38.2%で最も多く、これに「週 1 日くらい」の 35.5%が続いている。

自宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	91	18.6
週2日くらい	133	27.3
週3日くらい	83	17.0
週4日くらい	37	7.6
週5日くらい	117	24.0
週6日くらい	6	1.2
週7日くらい	21	4.3
合計	488	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	62	44.0
週2日くらい	48	34.0
週3日くらい	13	9.2
週4日くらい	3	2.1
週5日くらい	12	8.5
週6日くらい	2	1.4
週7日くらい	1	0.7
合計	141	100.0

習い事で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	125	35.4
週2日くらい	141	39.9
週3日くらい	62	17.6
週4日くらい	16	4.5
週5日くらい	6	1.7
週6日くらい	2	0.6
週7日くらい	1	0.3
合計	353	100.0

児童館で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	19	59.4
週2日くらい	7	21.9
週3日くらい	3	9.4
週5日くらい	1	3.1
週6日くらい	2	6.2
合計	32	100.0

放課後子ども教室で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	34	55.7
週2日くらい	17	27.9
週3日くらい	6	9.8
週5日くらい	3	4.9
週6日くらい	1	1.6
合計	61	100.0

※無回答を除く

課後児童クラブで過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	7	5.6
週2日くらい	8	6.5
週3日くらい	22	17.7
週4日くらい	12	9.7
週5日くらい	68	54.8
週6日くらい	7	5.6
合計	124	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブで過ごさせたい時間

	度数	有効%
下校時から17時まで	52	43.7
下校時から18時まで	53	44.5
下校時から19時まで	10	8.4
下校時から20時まで	4	3.4
合計	119	100.0

※無回答を除く

ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週2日くらい	2	50.0
週3日くらい	1	25.0
週6日くらい	1	25.0
合計	4	100.0

ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい時間(開始時間)

	度数	有効%
15時から	2	50.0
16時から	1	25.0
17時から	1	25.0
合計	4	100.0

ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい時間(終了時間)

	度数	有効%
17時まで	1	25.0
18時まで	1	25.0
19時まで	2	50.0
合計	4	100.0

部活で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	11	4.6
週2日くらい	86	35.8
週3日くらい	123	51.2
週4日くらい	11	4.6
週5日くらい	9	3.8
合計	240	100.0

※無回答を除く

その他で過ごさせたい週当たりの日数

	度数	有効%
週1日くらい	27	35.5
週2日くらい	29	38.2
週3日くらい	11	14.5
週4日くらい	2	2.6
週5日くらい	5	6.6
週6日くらい	1	1.3
週7日くらい	1	1.3
合計	76	100.0

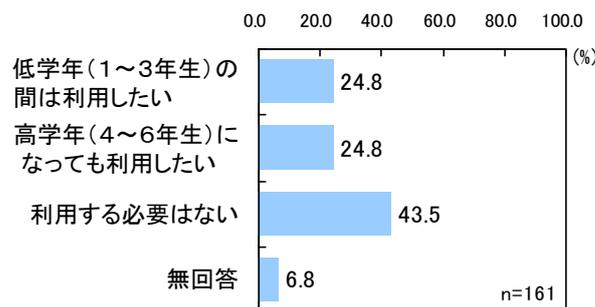
※無回答を除く

(4)土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望等【問 14】

※問 12 または問 13 で「6.放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した人に限定した設問。

①土曜日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」が 43.5%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」と「低学年の間は利用したい」が 24.8%となっている。



▼土曜日の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」の 77.2%が最も多く、これに「9時から」の 16.5%が続いている。終了時間は「17時まで」と「18時まで」の 40.0%が並んで多くなっている。

土曜日の利用開始希望時刻

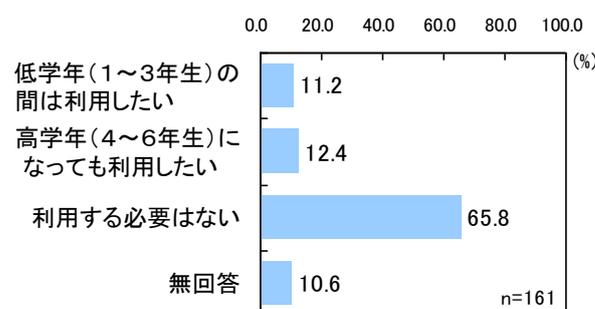
時刻	度数	有効%
7時から	4	5.1
8時から	61	77.2
9時から	13	16.5
13時から	1	1.3
合計	79	100.0

土曜日の利用終了希望時刻

時刻	度数	有効%
13時まで	3	3.8
14時まで	1	1.2
15時まで	2	2.5
16時まで	3	3.8
17時まで	32	40.0
18時まで	32	40.0
19時まで	6	7.5
20時まで	1	1.2
合計	80	100.0

②日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」が 65.8%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の 12.4%、「低学年の間は利用したい」の 11.2%が続いている。



▼日曜・祝日の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」が 84.2%、「9時から」が 15.8%となっている。終了時刻は「17時まで」の 50.0%が最も多く、これに「18時まで」の 39.5%が続いている。

日曜日の利用開始希望時刻

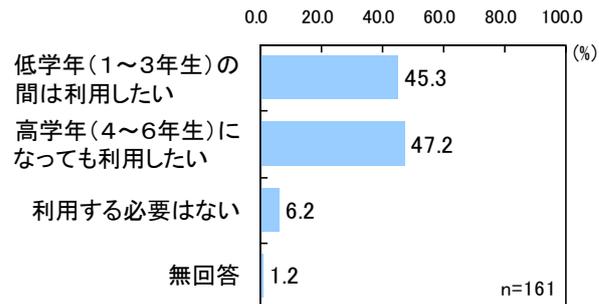
時刻	度数	有効%
8時から	32	84.2
9時から	6	15.8
合計	38	100.0

日曜日の利用終了希望時刻

時刻	度数	有効%
14時まで	1	2.6
16時まで	1	2.6
17時まで	19	50.0
18時まで	15	39.5
19時まで	1	2.6
20時まで	1	2.6
合計	38	100.0

(5)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問 15】

「高学年になっても利用したい」の 47.2%
で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 45.3%が続いている。



▼長期休暇中の放課後児童クラブの利用開始時刻と終了時刻(希望)

利用開始時刻は「8時から」の 74.5%が最も多く、これに「9時から」の 16.8%が続いている。終了時刻は「17時まで」の 49.0%が最も多く、これに「18時まで」の 37.6%が続いている。

長期休暇の利用開始希望時刻

時刻	度数	有効%
7時から	11	7.4
8時から	111	74.5
9時から	25	16.8
13時から	1	0.7
14時から	1	0.7
合計	149	100.0

長期休暇の利用終了希望時刻

時刻	度数	有効%
15時まで	3	2.0
16時まで	4	2.7
17時まで	73	49.0
18時まで	56	37.6
19時まで	9	6.0
20時まで	4	2.7
合計	149	100.0

5. 子育て環境や支援の満足度

(1)住まいの地域における子育て環境や支援への満足度【問 16】

「満足度 3」が 35.8%で最も多く、これに「満足度 4」が 34.3%、「満足度 2」が 13.7%が続いている。

満足度	度数	%	
低い	1	25	3.4
	2	102	13.7
	3	266	35.8
	4	255	34.3
高い	5	53	7.1
無回答		42	5.7
合計	743	100.0	



第 3 部
資料編

益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査

調査ご協力をお願い

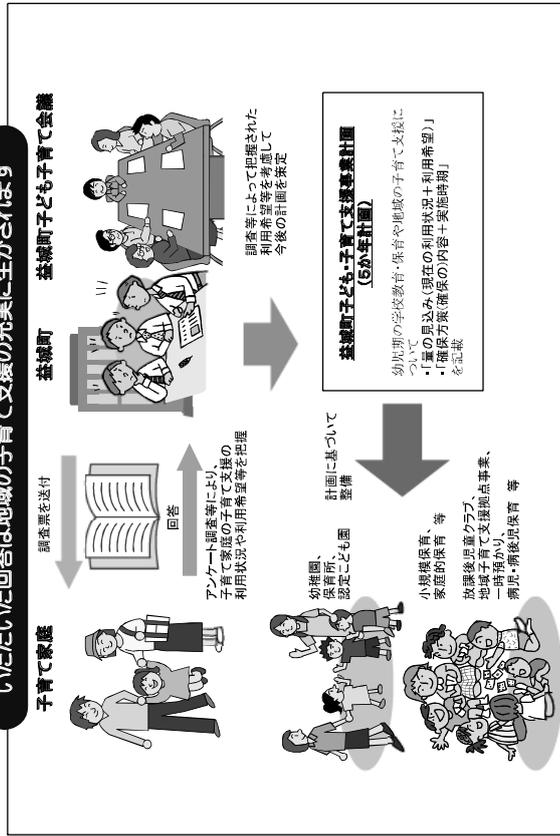
益城町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に給付・事業を実施することとしています。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために実施いたします。

調査の趣旨をご理解いただき、本アンケートへのご協力をよろしくお願いたします。なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成 26 年 1 月 益城町長 住永 幸三郎

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【このアンケートに関する問合せ】

益城町子ども課 保育係
電話 096-286-3111(内線 261) FAX 096-286-4523

回答するに当たってお読みください。

ここで回答いただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいてい

●子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもの保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●子どもの成長においては、乳児期におけるしつけや幼児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
2. 回答は記入日時点の状況でご記入ください。
3. 鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。
4. 回答は、質問ごとに「1」に「すべてに」「数字でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
5. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
6. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
7. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で 2月14日(金) までにご返函ください。(切手不要)

■お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 飯野 2. 広安 3. 益城中央 4. 津森 5. 広安西

※お住まいの小学校区が分からない方は()内に行政区名をお書きください。

行政区名()

■封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一桁。)

平成 年 月 日

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。数字でご記入ください。お2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 人 末子の生年月月 平成 年 月 日

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母

5. その他()

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園(幼稚園と保育施設を併せ持つ施設)
8. その他()

☆みなさんにかかっています。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問8-1へ 2. いない/ない ⇒ 問10へ

問8-1 ☆問8で「1. いる/ある」に○をつけた方にかかっています。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人
4. 子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO
5. 保健所 6. 保育士 7. 幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師
10. 益城町役場の子育て関連担当窓口
11. その他(【例】ベビーシッター)

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

■宛名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
【ひとり親の方の場合は、ご自身の設問のみお答え下さい。】

①母親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1 ⇨
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1 ⇨
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1、問 10-2 ⇨
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1、問 10-2 ⇨
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 10-3 ⇨
- これまで就労したことがない ⇒ 問 10-3 ⇨

②父親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1 ⇨
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1 ⇨
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1、問 10-2 ⇨
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1、問 10-2 ⇨
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 10-3 ⇨
- これまで就労したことがない ⇒ 問 10-3 ⇨

問 10-1 本問 10 で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就業日数」と1日当たりの「就業時間(就業時間を含む)」も、おおよその家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について記入してください。随園は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
(□内に数字をご記入ください。数字は一律に一字。)

①母親

1週当たり □ □ 日
1日当たり □ □ 時間
家を出る時刻 □ □ 時
帰宅時刻 □ □ 時

②父親

1週当たり □ □ 日
1日当たり □ □ 時間
家を出る時刻 □ □ 時
帰宅時刻 □ □ 時

問 10-2 本問 10 で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就業を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

②父親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就業を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 10-3 本問 10 で「5.」以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6.」これまで就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、7ページ問 11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

①母親

- 子育てや家事などに専念したい(就業の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以上以内に就労したい
- 希望する就業形態
【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】
ア.フルタイム
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
⇒1週当たり □ □ 日
1日当たり □ □ 時間

②父親

- 子育てや家事などに専念したい(就業の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以上以内に就労したい
- 希望する就業形態
【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】
ア.フルタイム
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
⇒1週当たり □ □ 日
1日当たり □ □ 時間

☆みなさんにかがいます。
■宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
 具体的には、幼稚園や保育所など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問11-1へ 2. 利用していない ⇒ 8ページ問12へ

問11-1 本問11-1、問11-2は、問11で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	
3. 保育所【認可保育所】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どものみを保育する事業)	
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
12. つどいの広場 (子育てに関する相談や子育て中の親子が交流する施設)	
13. その他()	

問11-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一位に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/> 日
1日当たり	<input type="text"/> 時間
	(<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/> 日
1日当たり	<input type="text"/> 時間
	(<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)

☆みなさんにかがいます。

問12 以下の平日の教育・保育の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	
2. 幼稚園の預かり保育	
3. 保育所 (認可保育所)	
4. 認定こども園	
5. 小規模な保育施設	
6. 家庭的保育	
7. 事業所内保育施設	
8. 自治体の認証・認定保育施設	
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育	
11. ファミリー・サポート・センター	
12. つどいの広場	



問 13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業と
して、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当ではまる番号すべてに○をつけてく
ださい。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世
帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	
3. 保育所【認可保育所】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
12. つどいの広場 (子育てに関する相談や子育て中の親子が交流する施設)	
13. その他()	

■宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、
情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」があります)を利用していま
すか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻
度)を口内に数字でご記入ください(数字は一位に一字)。

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)			
⇒ 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度			
2. その他益城町で実施している類似の事業			
⇒ (具体名:)			
⇒ 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度			
3. 利用していない			

問 15 問 14 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用した
い、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。当ではまる番号 1 つに○をつけて、おおよその
利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一位に一字)。

1. 利用していないが、今後利用したい		
⇒ 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度		
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい		
⇒ 1週当たり 更に <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="checkbox"/> 回程度		
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない		

問 16 下記の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを
お答えください。①～⑨の事業ごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○
をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥小学校の校庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育ての相談窓口	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

■宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、7ページに掲げる幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。

(1)土曜日(1つに〇)

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

(2)日曜・祝日(1つに〇)

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

★「幼稚園」を利用されている方にかかいます。

幼稚園を利用されていない方は問 19 以降へお進みください。

問 18 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

■宛名のお子さんの病気の療養の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)

★平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 11 で「1」に〇をつけた方)にかかいます。

利用していない方は、13 ページ問 20 にお進みください。

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒問 19-1へ

2. なかった ⇒13 ページ問 20へ

問 19-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処法		日数
1. 父親が休んだ		日
2. 母親が休んだ		日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった		日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた		日
5. 病児・病後児の保育を利用した		日
6. ベビーシッターを利用した		日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した		日
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた		日
9. その他()		日

問 19-2 ★問 19-1で「1」「2」のいずれかに〇をつけた方にかかいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに〇をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
⇒ □ □ 日

2. 利用したいとは思わない

☆みなさんうかがいます。

■宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 20 以下の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 一時預かり	2. 幼稚園の預かり保育	3. ファミリー・サポーター・センター
4. 夜間養護等事業・トワイライトステイ	5. ベビーシッター	

問 21 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業	日数/年間
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長で預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	日
3. ファミリー・サポーター・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	日
4. 夜間養護等事業・トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他()	日
7. 利用していない	

問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数を数字でご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください)。

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	計	日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
③ 不定期の就労		日
④ その他()		日
2. 利用する必要はない		

問 23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など)により、宛名のお子さんを泊りだけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか(預け先が見つからなかつた場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

1年間の対処法	日数
1. あった	
① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
③ ②以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
④ 仕方なく子どもを同行させた	泊
⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
⑥ その他()	泊
2. なかつた	

■宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、16ページの問 29へ

問 24 以下の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館	2. 放課後子ども教室
3. 放課後児童クラブ(学童保育)	4. ファミリー・サポーター・センター

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後の時間)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に、指導員の下、子どもの生活をサポートするものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポーター・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

施設・サービス概要一覧

幼稚園	学校教育法に基づき、満3歳から小学校就学前までのお子さんの幼児期の学校教育を行う施設です。 【利用料】 各幼稚園によって入園料や毎月の保育料は異なります。
幼稚園の預かり保育	幼稚園において、通常の教育時間の終了後や夏休みなどに、在園児をお預かりするサービスです。 【利用料】 各幼稚園によって異なります。
認可保育園	保護者の方の就労や病気などにより、家庭でお子さんの保育が出来ない場合に、0歳から小学校就学前までのお子さんを保育する施設です。 【利用料】 世帯の所得によって異なります。
認定こども園	幼稚園と保育園の両方の機能を持つ、町が認定した施設です。相談活動や集いの場の提供など、地域における子育て支援も実施します。 【利用料】 世帯の所得によって異なります。
家庭的保育(保育ママ)	保育士などの資格を持った家庭的保育員が、家庭的保育員の自宅や幼稚園の一画などにおいて3歳未満のお子さんをお預かりします。 【利用料】 世帯の所得によって異なります。
事業所内保育施設	会社や病院等の事業主が従業員のために事業所に設置している保育施設です。一般的に、その会社や病院等の従業員の利用に限られています。 【利用料】 施設によって異なります。
その他の認可外保育施設	益城町から認可を受けていない保育施設のうち、事業所内保育施設以外の保育施設です。 【利用料】 施設によって異なります。
居宅訪問型保育(平成27年度から制度創設)	満3歳未満の保育が必要なお子さんを、そのお子さんの家庭でお預かりするサービスです。
小規模な保育施設(平成27年度から制度創設)	定員が6～19名の小規模な保育施設で、満3歳未満の保育が必要なお子さんをお預かりするサービスです。
ファミリー・サポート・センター	会員登録した地域住民が、その自宅でお子さんをお預かりするサービスです。預かる会員と預ける会員による相互援助活動です。 【利用料】 平日日中:1時間500円、早朝・夜間休日:1時間600円
病児・病後児保育	お子さんが病気などのため保育園等に預けられない場合で、保護者が就労などにより家庭での保育が難しいときに、小学校低学年までのお子さんを医療機関などに併設した施設でお預かりするサービスです。 【利用料】 1日:2,000円、5時間未満1,000円
一時預かり	保護者の病気や冠婚葬祭などで、一時的に家庭での保育が困難な場合に、お子さんを認可保育園でお預かりするサービスです。 【利用料】 施設によって異なります。
トワイライトステイ(夜間養護等事業)	保護者の就労が夜間または休日にも及ぶ場合など、近郊の児童養護施設などで18歳未満のお子さんをお預かりするサービスです。 【利用料】 世帯の所得によって異なります。

※必要な方は点線から切り取ってご利用ください。

ショートステイ(短期入所生活援助事業)	保護者の病気や冠婚葬祭などで、一時的に家庭での保育が困難な場合に、近郊の児童養護施設などで、18歳未満のお子さんをお預かりするサービスです。 【利用料】 世帯の所得によって異なります。
放課後児童クラブ(学童保育)	放課後等、就労などにより昼間家庭に保護者のいないお子さん(原則として小学校1～3年生)を対象に、指導員の支援の下で遊びや生活の場を提供します。 【利用料】 通常保育料:月額6,000円

【その他の子ども・子育て支援サービス】

子育て支援センター	地域の保育園に併設し、子育てに関する相談や、子育て中の親子の交流の場として利用できます。保育士などが子育ての不安や悩みなどについて相談に応じるほか、子育て支援サービスの情報提供を行います。 【利用料】 無料
つどいの広場	子育てに関する相談や、子育て中の親子の交流の場として利用できます。保育士などが子育ての不安や悩みなどについて相談に応じるほか、子育て支援サービスの情報提供を行います。 【利用料】 無料

※必要な方は点線から切り取ってご利用ください。

益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査

調査ご協力をお願い

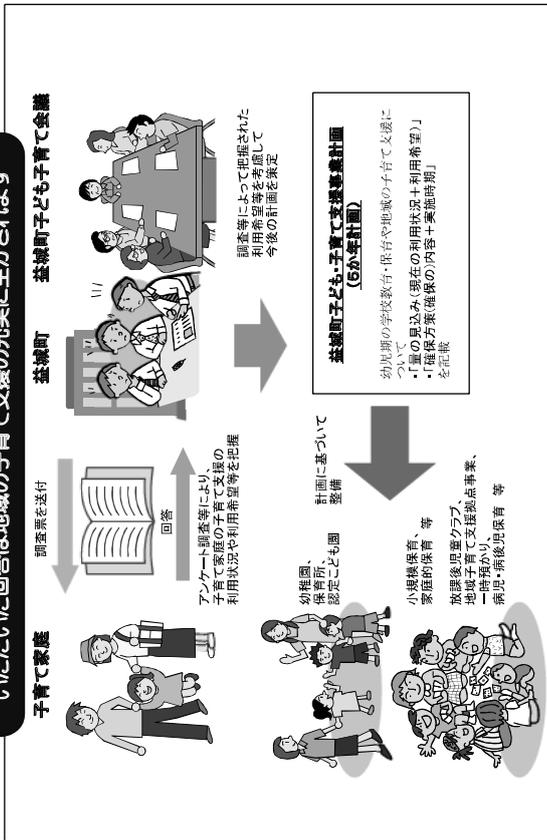
益城町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に給付・事業を実施することとしています。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査の趣旨をご理解いただき、本アンケートへのご協力をよろしくお願いたします。なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成26年1月 益城町長 住永 幸三郎

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【このアンケートに関する問合せ】

益城町子ども課 保育係
電話 096-286-3111(内線261) FAX 096-286-4523

回答するに当たってお読みください。

ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいで構いません。また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもの保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかめとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、乳児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目的としています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能なような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を醸成、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについてご記入ください。
2. 鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。
3. 回答は、質問ごとに「1つ」「いくつでも」「数値でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
4. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
5. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
6. 記入後の調査票は、記入もれがなければご確認のうえ、同封の返信用封筒で2月14日(金) までにご投函ください。(切手不要)

■お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 飯野 2. 広安 3. 益城中央 4. 津森 5. 広安西

※お住まいの小学校区が分からない方は()内に行政区名をお書きください。

行政区名()

■封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成 年 月 日 生まれ

問3 お子さんはいくらいらっしゃいますか。数字でご記入ください。お2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

お子さんの数 人 末子の生年月 平成 年 月 日 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さん(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母

5. その他()

問7 宛名のお子さん(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(複数)ですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
5. その他()

☆みなさんにかがいます。

問8 宛名のお子さん(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒問8-1へ
2. いない/ない ⇒問9へ

問8-1 太問8で「1. いる/ある」に○をつけた方にかがいます。お子さん(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人
4. 子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO
5. 保健所 6. 小学校の教諭
7. 民生委員・児童委員 8. かかりつけの医師
9. 益城町役場の子育て関連担当窓口
10. その他(【例】ベビーシッター)

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

自由回答欄

■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
【ひとり親の方の場合は、ご自身の就労のみお答え下さい。】

①母親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1 へ
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1 へ
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1、問 10-2 へ
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1、問 10-2 へ
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 10-3 へ
- これまで就労したことがない ⇒ 問 10-3 へ

②父親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1 へ
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1 へ
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 10-1、問 10-2 へ
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 10-1、問 10-2 へ
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 10-3 へ
- これまで就労したことがない ⇒ 問 10-3 へ

問 10-1 ★問 10 で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけてください。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、また、おおよその家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について記入してください。期間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は1桁に一字。)

①母親

1週当たり □ 日
1日当たり □ 時間
家を出る時刻 □ □ 時
帰宅時刻 □ □ 時

②父親

1週当たり □ 日
1日当たり □ 時間
家を出る時刻 □ □ 時
帰宅時刻 □ □ 時

問 10-2 ★問 10 で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけてください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

②父親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 10-3 ★問 10 で「5.」以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6.」これまで就労したことがない)に○をつけてください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は1桁に一字)。

①母親

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
【アまたはイに○をつけ、□内=数字をご記入ください】
- ア. フルタイム
(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
⇒ 1週当たり □ 日
1日当たり □ □ 時間

②父親

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
【アまたはイに○をつけ、□内=数字をご記入ください】
- ア. フルタイム
(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
⇒ 1週当たり □ 日
1日当たり □ □ 時間

★みなさんにうかがいます。

■お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 11 以下の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館	2. 放課後子ども教室
3. 放課後児童クラブ(学童保育)	4. ファミリー・サポート・センター

問 12 ふだん、宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ通当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…放課後、保護者が就労等により居間家庭にいない場合に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ/教室、サッカー/クラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい →下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※2	週	日くらい
8. 富活動	週	→□□時から□□時まで
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「ファミリー・サポート・センター」…地域住民が子どもを預かる事業。

問 13 宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの通当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ/教室、サッカー/クラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい →下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※2	週	日くらい →□□時から□□時まで
8. 富活動	週	日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

★問 12 または問 13 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問 16 へお進みください。

問 14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	↑	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	↑	□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

(2)日曜・祝日

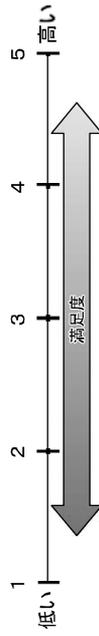
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	↑	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	↑	□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

★みなさんにかがいます。

問 16 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。



最後に、益城町での子育てに関して、ご意見ご要望などがありましたらお聞かせください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、2月14日(金)までにご返函ください。

益城町保育ニーズ調査 報告書
平成 26 年 3 月

発 行 益城町
企 画・監 修 子ども課
電 話 番 号 〒861-2295 熊本県上益城郡益城町大字宮園702
096-286-3111(代表)
